

長周期地震動に関する認知度調査 報告書

平成30年3月14日

気象庁地震火山部管理課
地震津波防災対策室

. 調査概要

調査概要

調査目的

本調査は、長周期地震動に関する情報の周知広報や普及啓発を進めるための基礎資料として、長周期地震動の影響を強く受けるであろう方々の認識を調査し、今後の周知広報や普及啓発の推進に資することを目的とする。

調査対象

東京23区、大阪市、名古屋市に居住する20才以上の男女

回収数

1,500サンプル

調査方法

インターネット調査

調査期間

平成30年2月2日～平成30年2月9日

. 調查結果

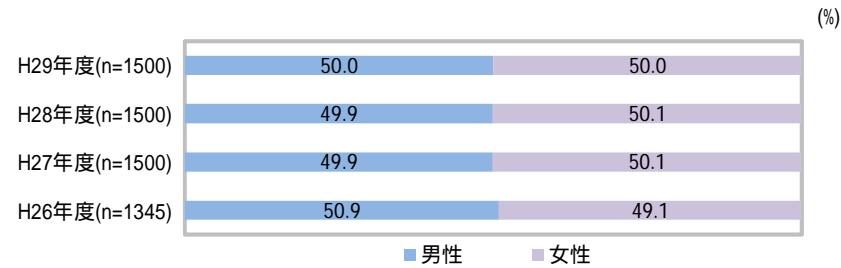
調査結果概要

アンケート調査の主な結果は次のとおり

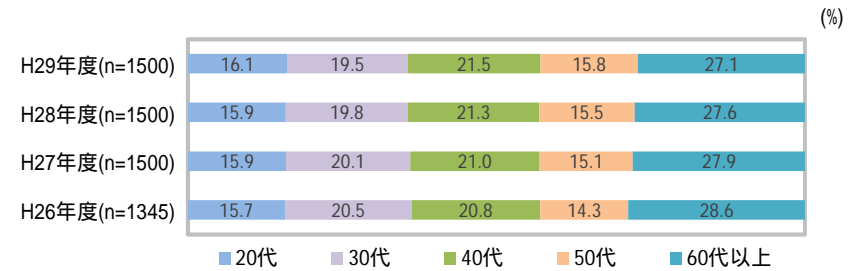
- 長周期地震動という言葉の認知について、「見たり聞いたりしたことがあった」と回答した人の割合は4割台半ば(43.4%)となっており、H26年度、27年度、28年度調査と比較すると、わずかに下降傾向となっている。
- 長周期地震動の内容理解について、「関東平野、濃尾平野、大阪平野等の大きな平野部では長周期の揺れが大きくなる」、「低層の建物ではあまり揺れを感じていなくても、高層ビルではエレベーターのワイヤーが絡まったり傷ついたりすることがある」で「知っている」と回答した人の割合は4割未満となっており、他項目に比べ低くなっている。
- 長周期地震動を見聞きしたことがある人に対して、長周期地震動階級の認知について聞いたところ、「言葉も内容も知っていた」と回答した人の割合は2割弱(19.7%)、「言葉は知っていたが、内容は詳しくは知らなかった」と回答した人の割合は4割台半ば(43.5%)となっており、言葉を知っていると回答した人の割合(認知度)は6割台半ば(63.2%)となっている。
- 長周期地震動階級の利用について、「利用しよう(知りたい)と思う」と回答した人の割合は4割台半ば(44.3%)となっている。
- 長周期地震動階級を利用したい(知りたい)と答えた人に対して、長周期地震動階級を入手したいメディアを聞いたところ、「スマートフォン・タブレットなどのアプリ」が7割台半ば(75.8%)で最も高く、次いで「テレビ」が約6割(60.5%)、「インターネットメール」が4割強(42.9%)となっている。
- 長周期地震動予測情報の提供方法について、「幅広く誰にでも伝わるようにすべきだ」と回答した人の割合は7割台半ば(77.1%)となっている。
- 長周期地震動の予測情報の利用について、「利用しようと思う」と回答した人の割合は6割弱(58.7%)、一方「よく分からない」と回答した人の割合は3割弱(28.3%)となっている。

【対象者属性】

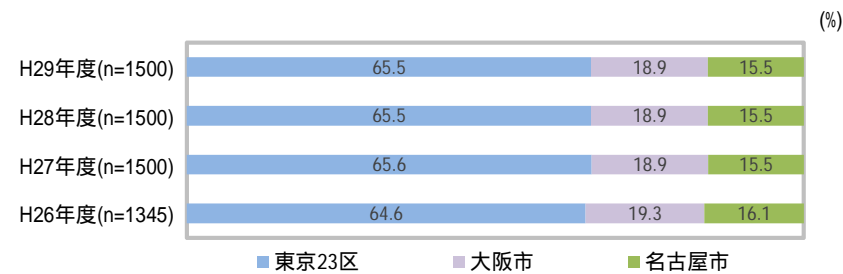
〔性別〕



〔年代〕

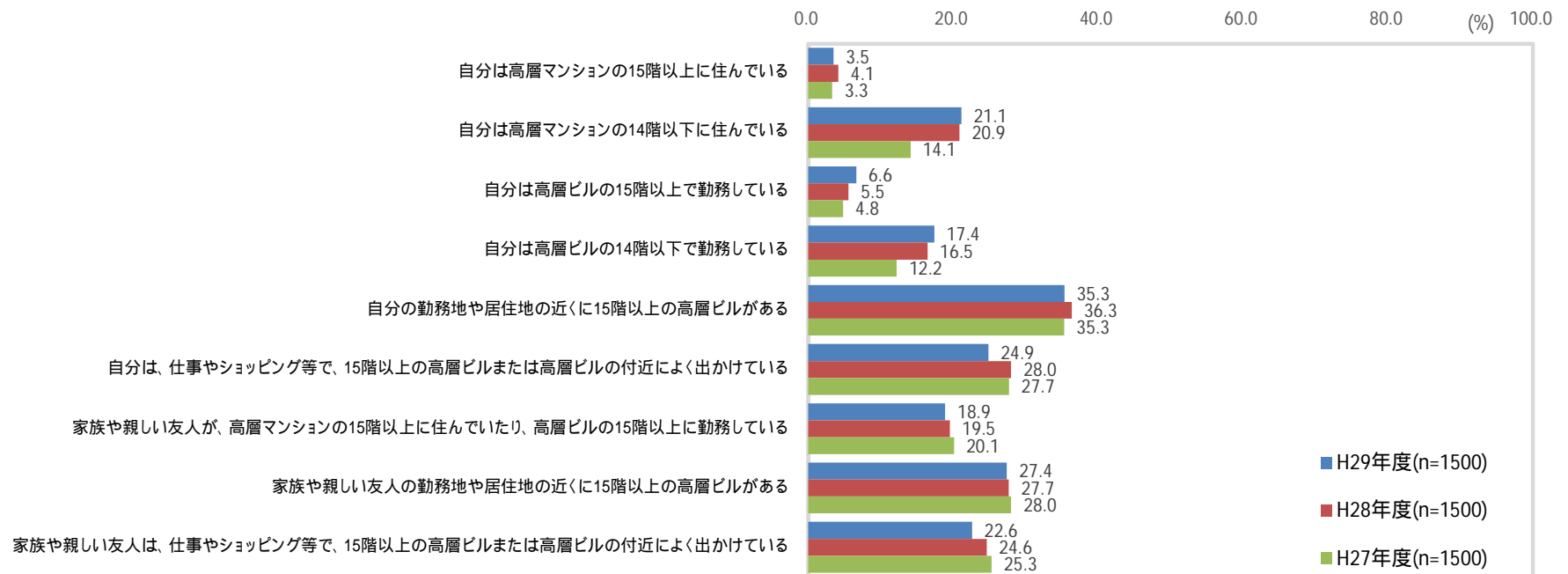


〔居住地〕



【対象者属性】

〔高層ビルとの関係〕



数値は「当てはまる」と回答された割合を示している。

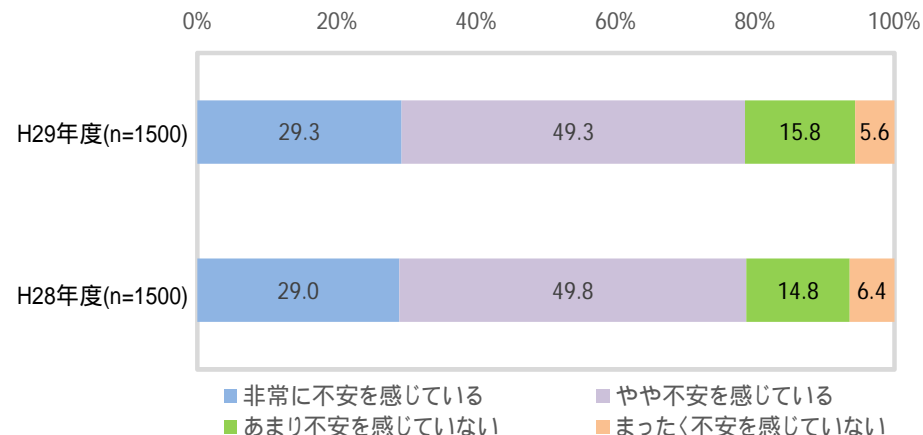
【地震などに対する意識について】

〔地震が引き起こす被害等に対する不安〕

- 地震が引き起こす被害等に対する不安について、「非常に不安を感じている」と回答した人の割合は3割弱(29.3%)、「やや不安を感じている」と回答した人は5割弱(49.3%)となっており、不安を感じていると回答した人は合わせて8割弱(78.6%)となっている。
- H28年度調査と比較しても、傾向に大きな差はみられない

【Q1】あなたは、地震が引き起こす被害(建物の倒壊や家具の転倒や落下など)に不安を感じていますか。

n=1500

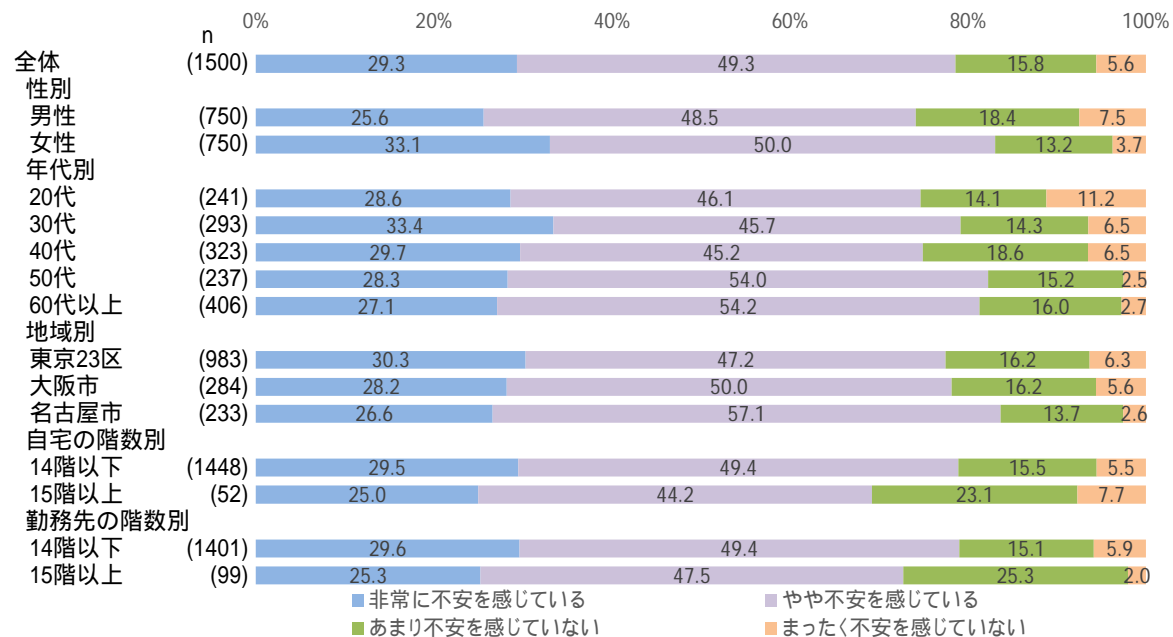


【地震などに対する意識について】

〔地震が引き起こす被害等に対する不安〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 男女別にみると、女性で不安を感じている人は8割台半ば(83.1%)となっており、男性よりも9ポイント高くなっている。



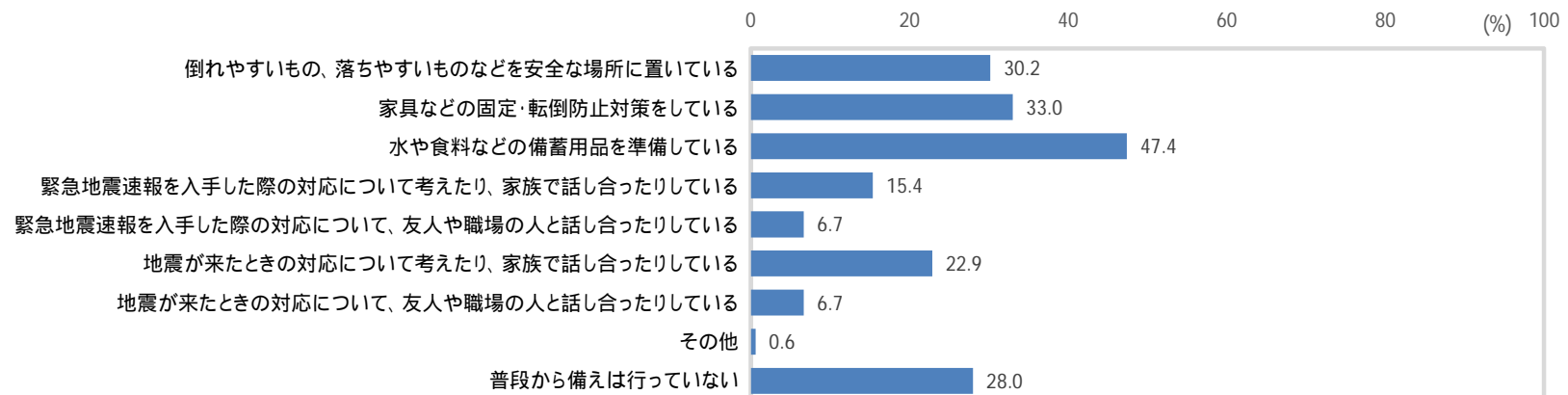
【地震などに対する意識について】

〔地震に対する備え〕

- 地震に対する備えについて、「水や食料などの備蓄用品を準備している」と回答した人の割合は5割弱(47.4%)で最も高く、次いで「家具などの固定・転倒防止対策をしている」が3割台半ば(33.0%)、「倒れやすいもの、落ちやすいものなどを安全な場所に置いている」が約3割(30.2%)となっている。

【Q2】あなたは地震に対する備えとして、何か行っていますか。(いくつでも)

n=1500



【地震などに対する意識について】

〔地震に対する備え〕

- 年代別にみると、高齢層ほど「家具などの固定・転倒防止対策をしている」「水や食料などの備蓄用品を準備している」と回答した人の割合が高くなっている。
- 地域別にみると、大阪市においては上位3項目が他地域に比べ低くなっている。
- 自宅の階数別にみると、15階以上では14階以下に比べ「倒れやすいもの、落ちやすいものなどを安全な場所に置いている」が15ポイント高くなっている。

* は全体 +10ポイント以上、 は +5ポイント以上、 は -10ポイント以下、 は -5ポイント以下

* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

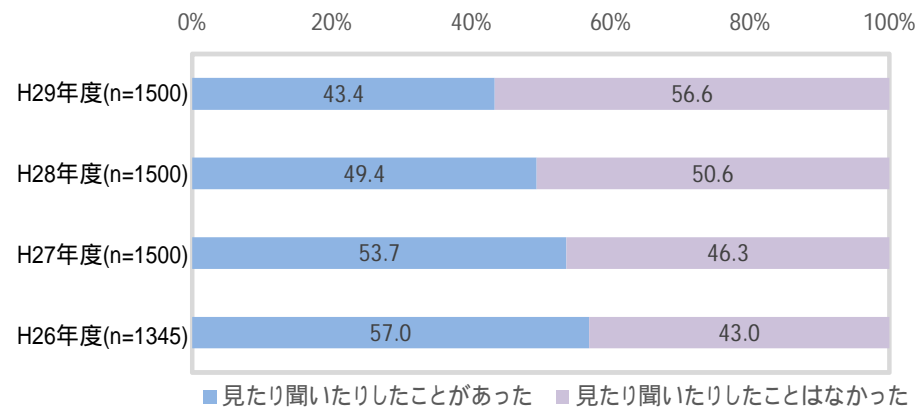
		n	なや倒 場すれ 所いや にもす 置のい いなも てどの いを、 る安落 全ち	防家 止具 対な 策の をし て固 い・ る転 倒	品水 や食 準食 備料 して いる の備 蓄用	しり際緊 て、の急 い家対地 族応震 でに速 話つ報 しいを 合て入 つ考手 たえし りた	りや際緊 し職の急 て場対地 いの応震 る人に速 と話し して入 合つ友 つ友し た人	話つ地 しい震 合てが つ考来 たえた りたと しりき て、の い家対 る族応 でに	とつ地 話い震 してが 合、来 つ友た た人と りやき し職の して場 ての対 いの応 る人に	そ の 他	い普 ない から 備え は行 って
全体		1500	30.2	33.0	47.4	15.4	6.7	22.9	6.7	0.6	28.0
性別	男性	750	29.6	33.9	42.8	14.3	8.0	19.1	6.9	0.5	31.7
	女性	750	30.8	32.1	52.0	16.5	5.3	26.7	6.4	0.7	24.3
年代別	20代	241	28.2	20.3	31.5	13.7	6.6	16.6	7.9	0.4	42.7
	30代	293	31.4	28.0	43.3	19.8	8.2	28.0	9.2	0.0	27.3
	40代	323	27.2	29.1	45.8	11.8	4.6	19.2	5.0	0.6	29.4
	50代	237	26.2	38.4	51.1	14.3	7.6	19.8	5.9	0.4	25.7
	60代以上	406	35.2	44.1	58.9	16.7	6.7	27.6	5.9	1.2	20.0
地域別	東京23区	983	32.1	35.0	50.6	16.1	6.4	23.8	6.3	0.4	27.0
	大阪市	284	24.6	26.1	38.0	12.7	7.4	20.4	7.0	1.1	33.8
	名古屋市	233	28.8	33.0	45.5	15.9	6.9	21.9	7.7	0.9	25.3
自宅の階数別	14階以下	1448	29.7	32.9	47.4	15.3	6.4	23.0	6.4	0.6	28.2
	15階以上	52	44.2	36.5	48.1	17.3	15.4	19.2	15.4	0.0	23.1
勤務先の階数別	14階以下	1401	29.6	32.7	47.4	15.6	6.4	22.8	6.5	0.6	28.5
	15階以上	99	38.4	37.4	47.5	12.1	10.1	23.2	9.1	0.0	21.2

【長周期地震動について】

〔長周期地震動という言葉の認知度〕

- 長周期地震動という言葉の認知について、「見たり聞いたりしたことがあった」と回答した人の割合は4割台半ば(43.4%)となっており、H26年度、27年度、28年度調査と比較すると、わずかに下降傾向となっている。
- H28年度調査に比べ、「見たり聞いたりしたことがあった」と回答した人の割合は6ポイント低くなっている。

【Q4】あなたは、このアンケートの前から長周期地震動という言葉を見たり聞いたりしたことはありましたか。



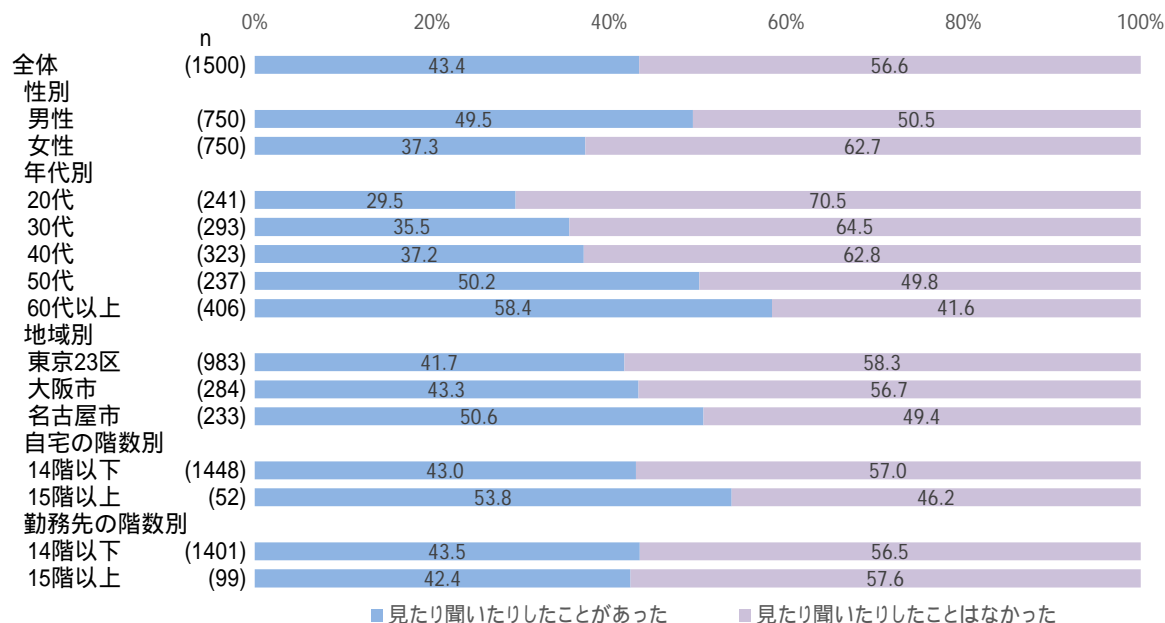
H26年度調査は参考値

【長周期地震動について】

〔長周期地震動という言葉の認知度〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 男女別にみると、男性では「見たり聞いたりしたことがあった」と回答した人の割合が5割弱(49.5%)となっており、女性に比べ12ポイント高くなっている。
- 年代別にみると、高齢層ほど「見たり聞いたりしたことがあった」と回答した人の割合が高くなっている。
- 地域別にみると、名古屋市では「見たり聞いたりしたことがあった」と回答した人の割合は約5割(50.6%)となっており、他地域に比べ高くなっている。
- 自宅の階数別にみると、15階以上に居住している人では「見たり聞いたりしたことがあった」と回答した人の割合が5割台半ば(53.8%)となっており、14階以下に居住している人に比べ11ポイント高くなっている。



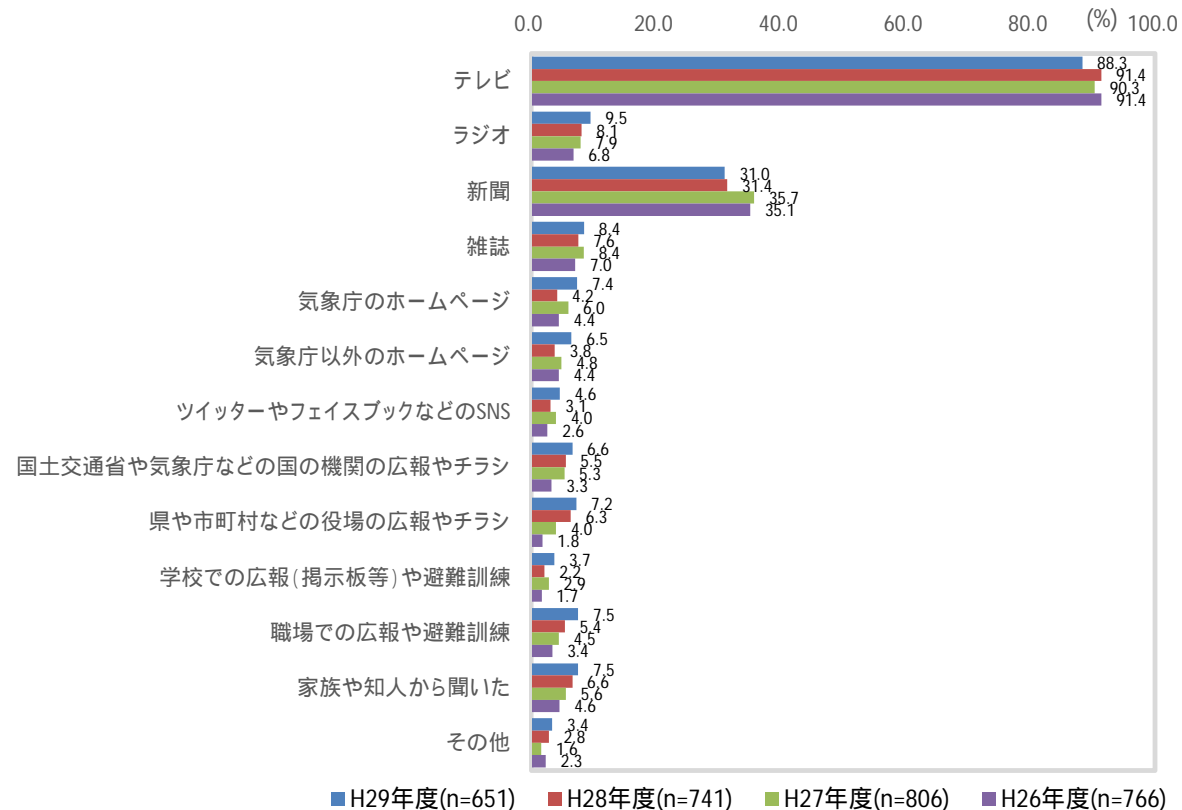
【長周期地震動について】

〔長周期地震動という言葉の認知経路〕

- 長周期地震動の認知経路について、「テレビ」と回答した人の割合が9割弱（88.3%）で最も高く、次いで「新聞」が3割強（31.0%）となっている。
- H28年度調査と比較しても、傾向に大きな差はみられない。

【Q5】長周期地震動という言葉をなにで見たり聞いたりしましたか。（いくつでも）

n=651 ベース：長周期地震動を見聞きしたことがある人



H26年度調査は参考値

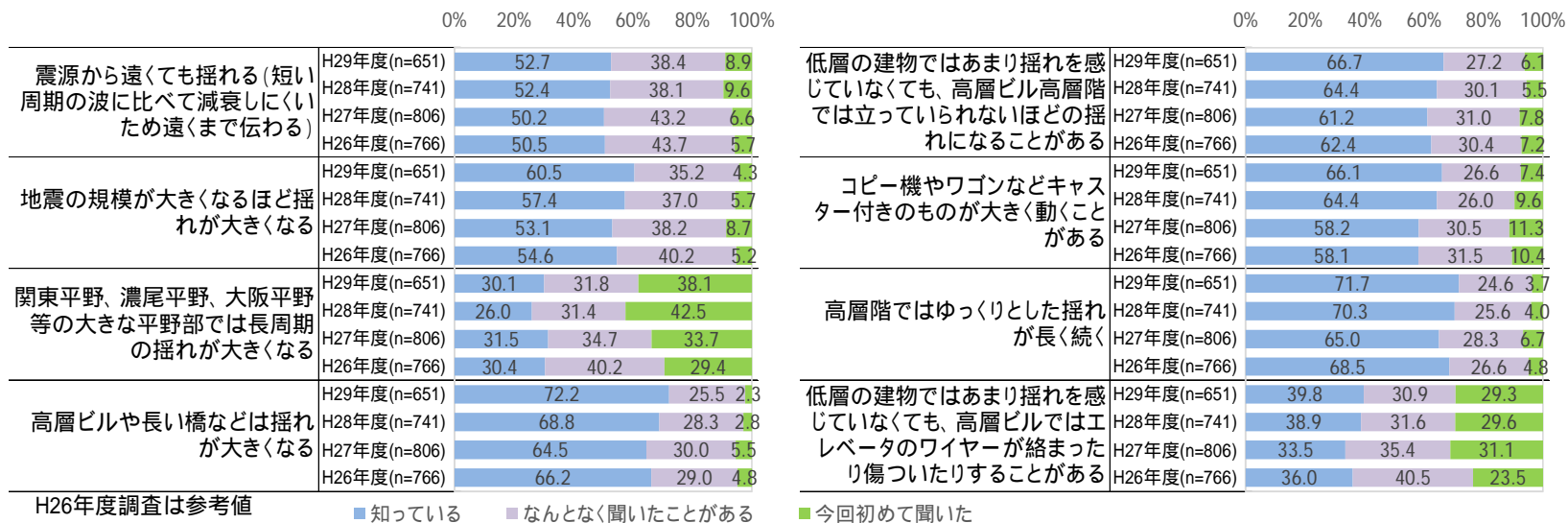
【長周期地震動について】

〔長周期地震動の内容理解度〕

- 長周期地震動の内容理解について、「関東平野、濃尾平野、大阪平野等の大きな平野部では長周期の揺れが大きくなる」、「低層の建物ではあまり揺れを感じていなくても、高層ビルではエレベータのワイヤーが絡まったり傷ついたりすることがある」で「知っている」と回答した人の割合は4割未満となっており、他項目に比べ低くなっている。
- H28年度調査と比較すると、「知っている」と回答した人の割合はすべての項目において高くなっている。

【Q6】長周期地震動について、以下の内容をご存知ですか。

ベース：長周期地震動を見聞きしたことがある人



【長周期地震動について】

〔長周期地震動の内容理解度 / 各項目について「知っている」のみ抜粋〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 男女別にみると、[関東平野、濃尾平野、大阪平野等の大きな平野部では長周期の揺れが大きくなる]に関して、男性では「知っている」と回答した人の割合は3割台半ば(34.8%)となっており、女性に比べ11ポイント高くなっている。
- 年代別にみると、[震源から遠くても揺れる(短い周期の波に比べて減衰しにくいいため遠くまで伝わる)][地震の規模が大きくなるほど揺れが大きくなる][関東平野、濃尾平野、大阪平野等の大きな平野部では長周期の揺れが大きくなる]では20代が、また[コピー機やワゴンなどキャスター付きのものが大きく動くことがある][高層階ではゆっくりとした揺れが長く続く]では60代以上が、各々他年代に比べ「知っている」と回答した人の割合が高くなっている。
- 勤務先の階数別にみると、[震源から遠くても揺れる(短い周期の波に比べて減衰しにくいいため遠くまで伝わる)]に関して、15階以上に就業している人では「知っている」と回答した人の割合は7割強(71.4%)となっており、14階以下に就業している人に比べ20ポイント高くなっている。

* は全体 +10ポイント以上、 は +5ポイント以上、 は -10ポイント以下、 は -5ポイント以下

* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

		遠くても揺れる(短い周期の波に比べて減衰しにくいいため遠くまで伝わる)	震源から遠くても揺れる(短い周期の波に比べて減衰しにくいいため遠くまで伝わる)	関東平野、濃尾平野、大阪平野等の大きな平野部では長周期の揺れが大きくなる	高層階ではゆっくりとした揺れが長く続く	低い層の建物ではあまり揺れない(高い層の建物では揺れが大きい)	コピー機やワゴンなどの大きなものが動くことがある	高層階ではゆっくりとした揺れが長く続く	高い層の建物では揺れが大きい	低い層の建物では揺れが小さい
全体	651	52.7	60.5	30.1	72.2	66.7	66.1	71.7	39.8	
性別	男性	371	54.4	63.1	34.8	73.6	64.4	67.4	73.0	43.7
	女性	280	50.4	57.1	23.9	70.4	69.6	64.3	70.0	34.6
年代別	20代	71	64.8	67.6	35.2	73.2	69.0	60.6	63.4	43.7
	30代	104	57.7	63.5	28.8	71.2	60.6	65.4	70.2	39.4
	40代	120	53.3	64.2	25.8	78.3	69.2	63.3	74.2	35.8
	50代	119	47.1	50.4	28.6	73.1	64.7	60.5	67.2	34.5
	60代以上	237	49.4	60.3	32.1	68.8	68.4	72.2	75.9	43.5
地域別	東京23区	410	55.4	63.2	31.7	74.9	68.5	69.0	75.4	41.5
	大阪市	123	51.2	56.1	26.0	70.7	65.0	61.8	65.0	35.0
	名古屋市	118	44.9	55.9	28.8	64.4	61.9	60.2	66.1	39.0
自宅の階数別	14階以下	623	51.8	60.2	29.5	72.1	66.8	66.0	71.7	39.2
	15階以上	28	71.4	67.9	42.9	75.0	64.3	67.9	71.4	53.6
勤務先の階数別	14階以下	609	51.4	59.9	29.4	71.6	66.3	65.7	71.1	38.8
	15階以上	42	71.4	69.0	40.5	81.0	71.4	71.4	81.0	54.8

数値は「知っている」と回答された割合を示している。

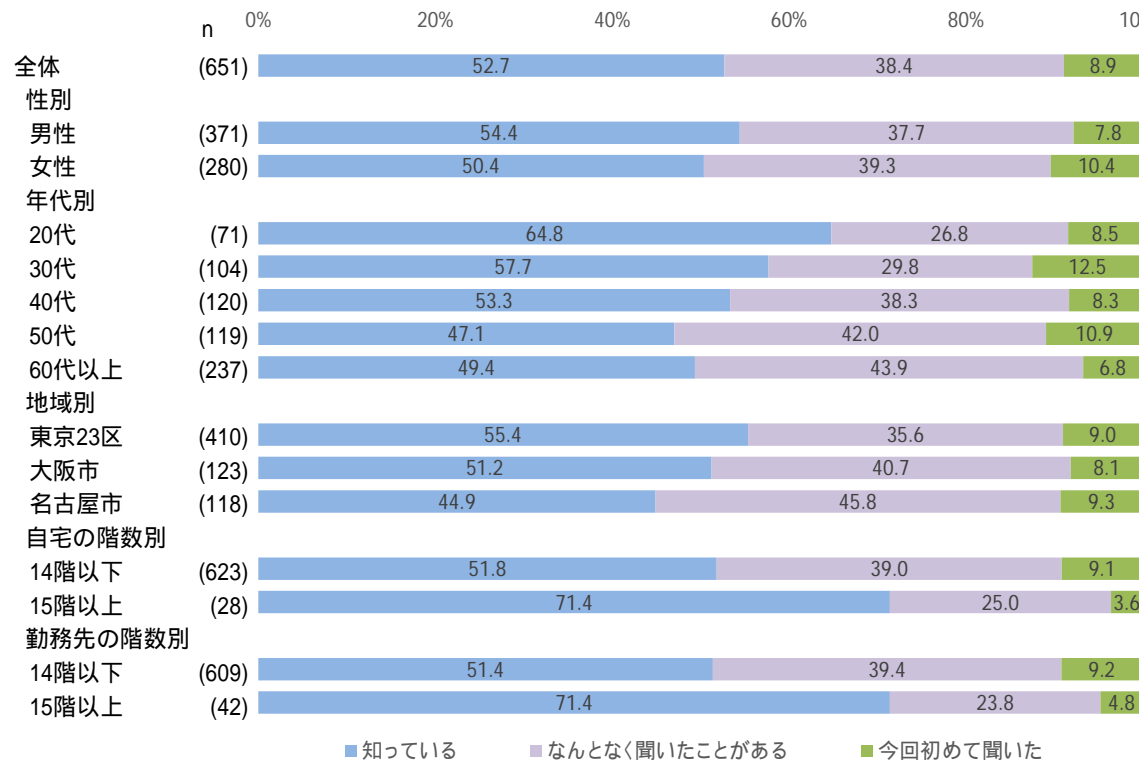
【長周期地震動について】

〔長周期地震動の内容理解度〕

震源から遠くても揺れる(短い周期の波に比べて減衰しにくいいため遠くまで伝わる)

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

ベース: 長周期地震動を見聞きしたことがある人



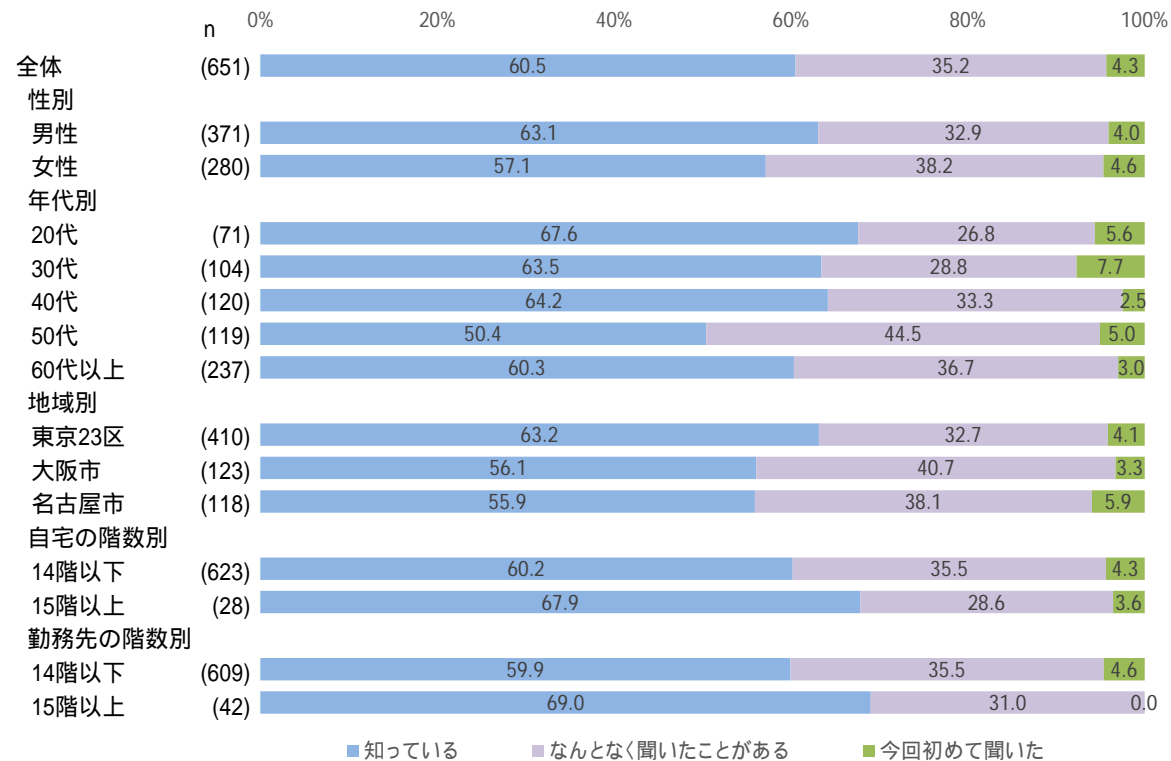
【長周期地震動について】

〔長周期地震動の内容理解度〕

地震の規模が大きくなるほど揺れが大きくなる

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

ベース: 長周期地震動を見聞きしたことがある人



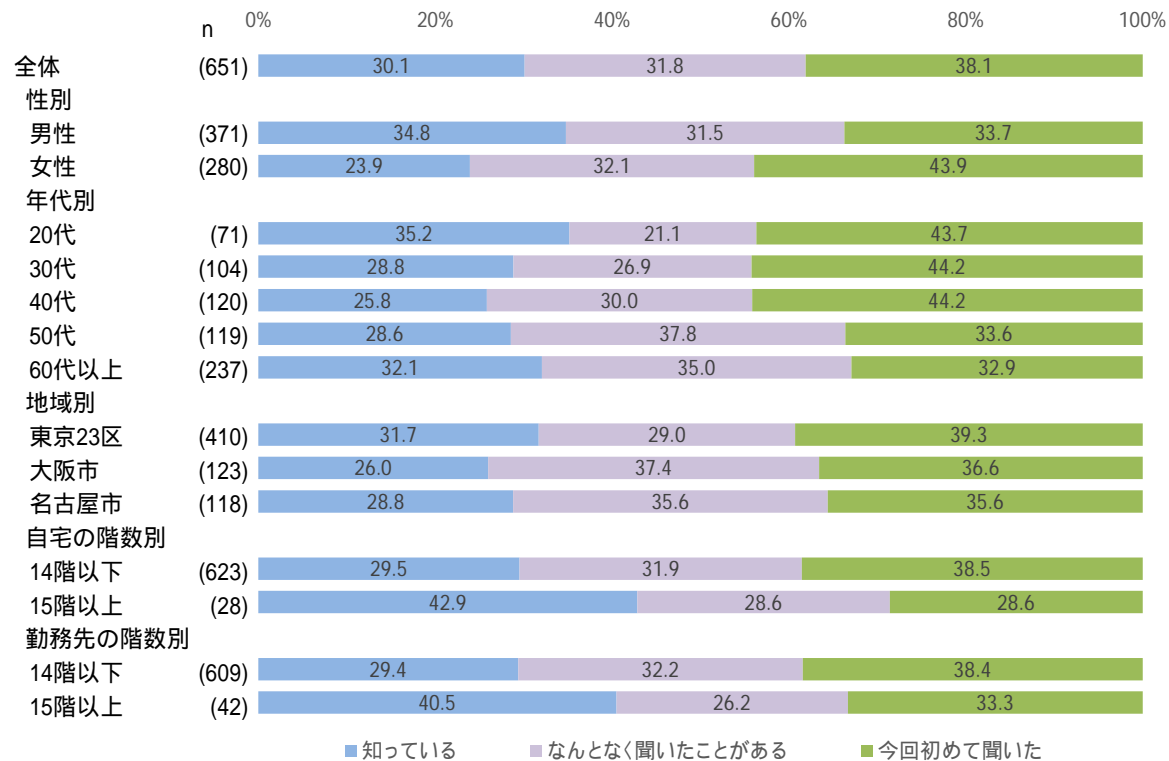
【長周期地震動について】

〔長周期地震動の内容理解度〕

関東平野、濃尾平野、大阪平野等の大きな平野部では長周期の揺れが大きくなる

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

ベース: 長周期地震動を見聞きしたことがある人



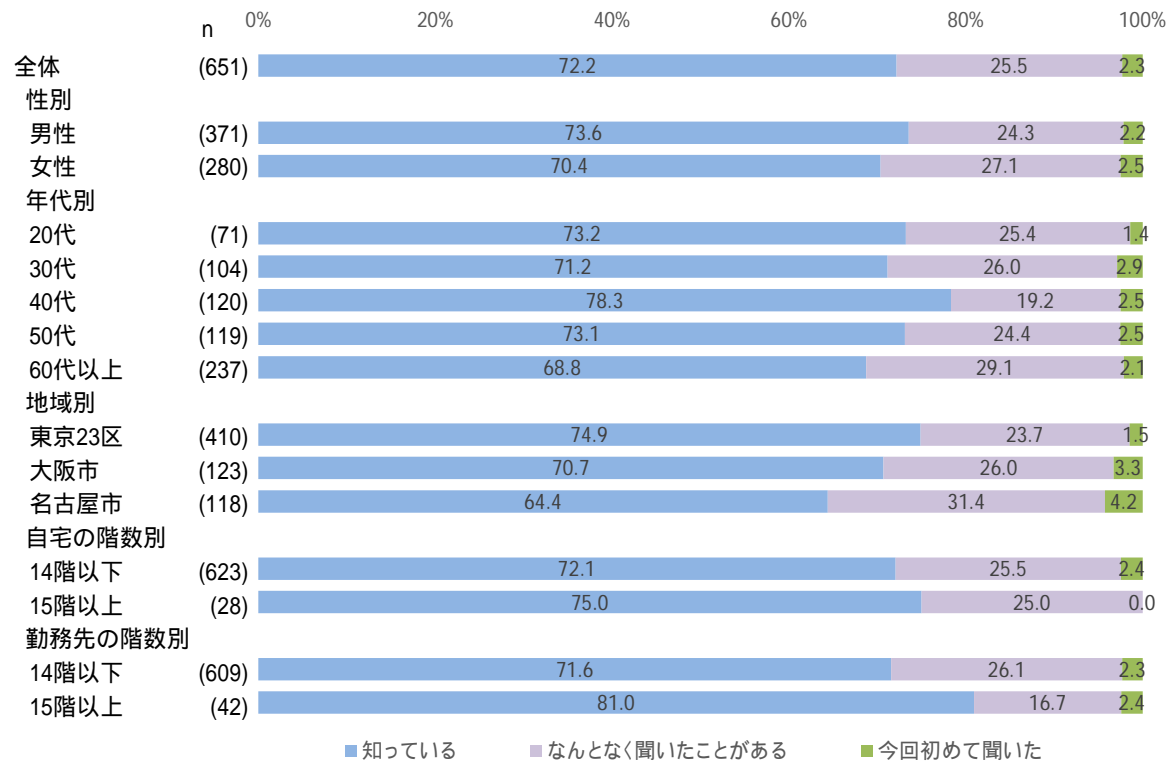
【長周期地震動について】

〔長周期地震動の内容理解度〕

高層ビルや長い橋などは揺れが大きくなる

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

ベース: 長周期地震動を見聞きしたことがある人



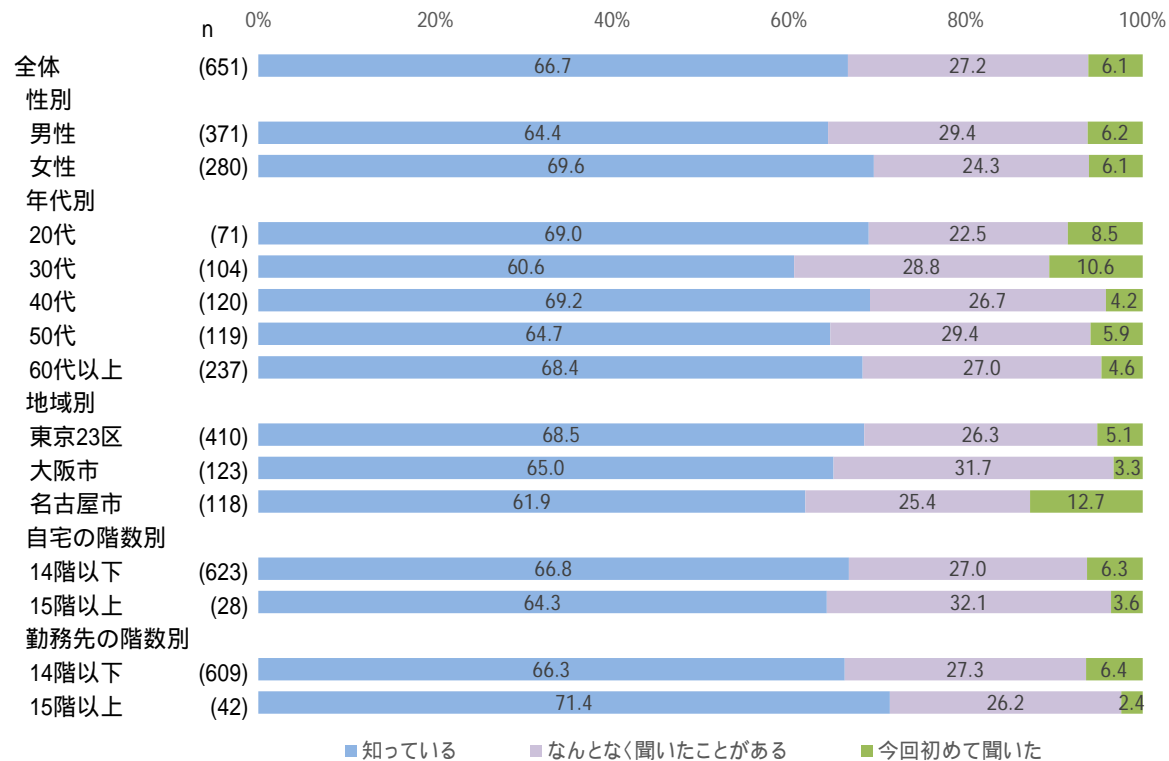
【長周期地震動について】

〔長周期地震動の内容理解度〕

低層の建物ではあまり揺れを感じていなくても、高層ビル高層階では立ってられないほどの揺れになることがある

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

ベース: 長周期地震動を見聞きしたことがある人



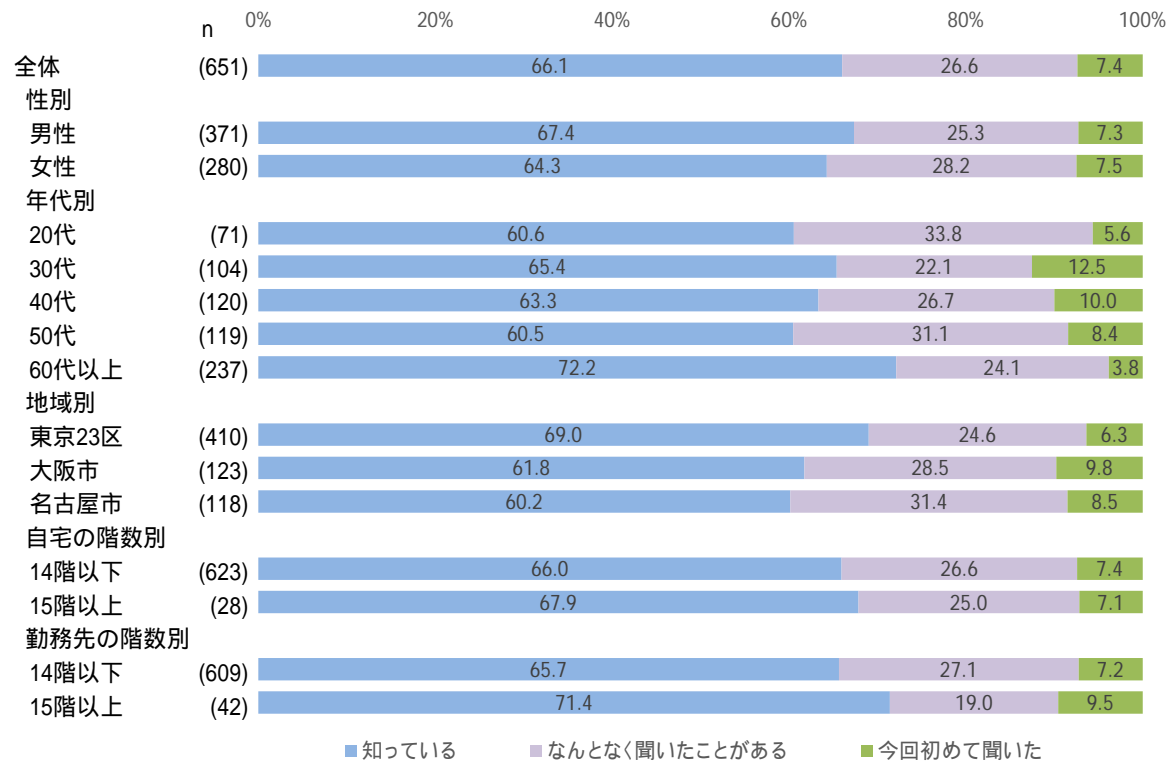
【長周期地震動について】

〔長周期地震動の内容理解度〕

コピー機やワゴンなどキャスター付きのものが大きく動くことがある

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

ベース: 長周期地震動を見聞きしたことがある人



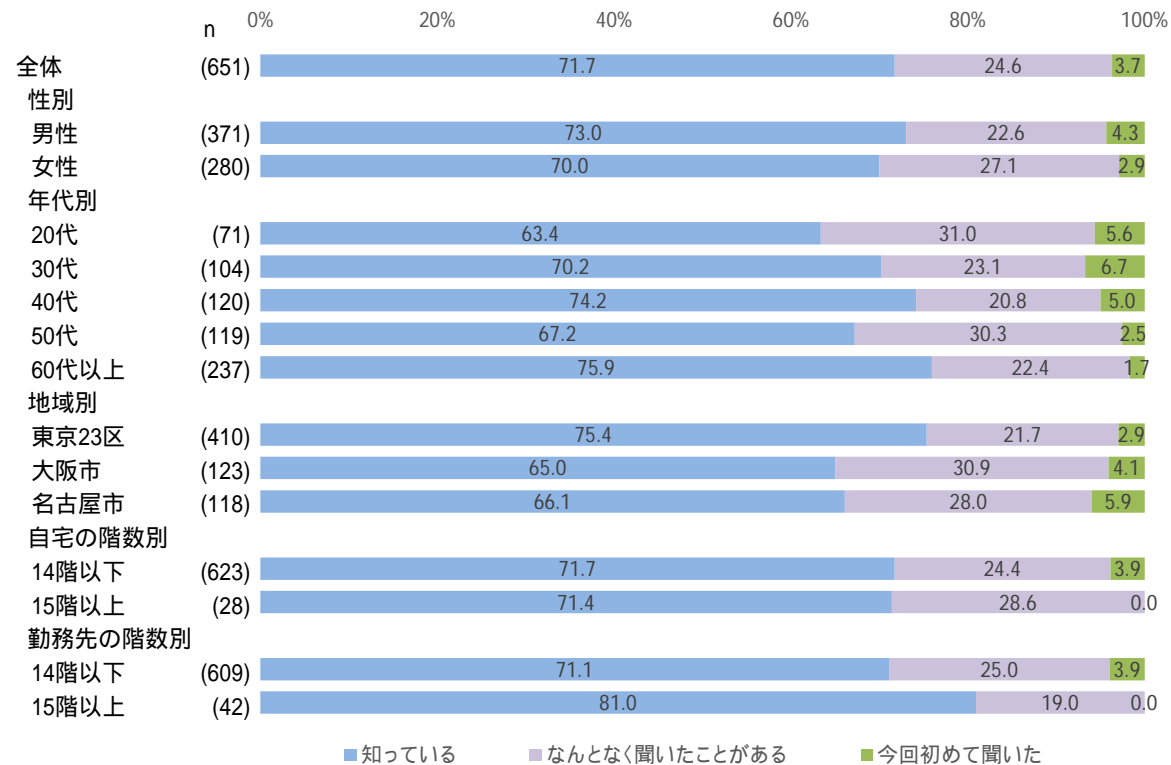
【長周期地震動について】

〔長周期地震動の内容理解度〕

高層階ではゆっくりとした揺れが長く続く

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

ベース: 長周期地震動を見聞きしたことがある人



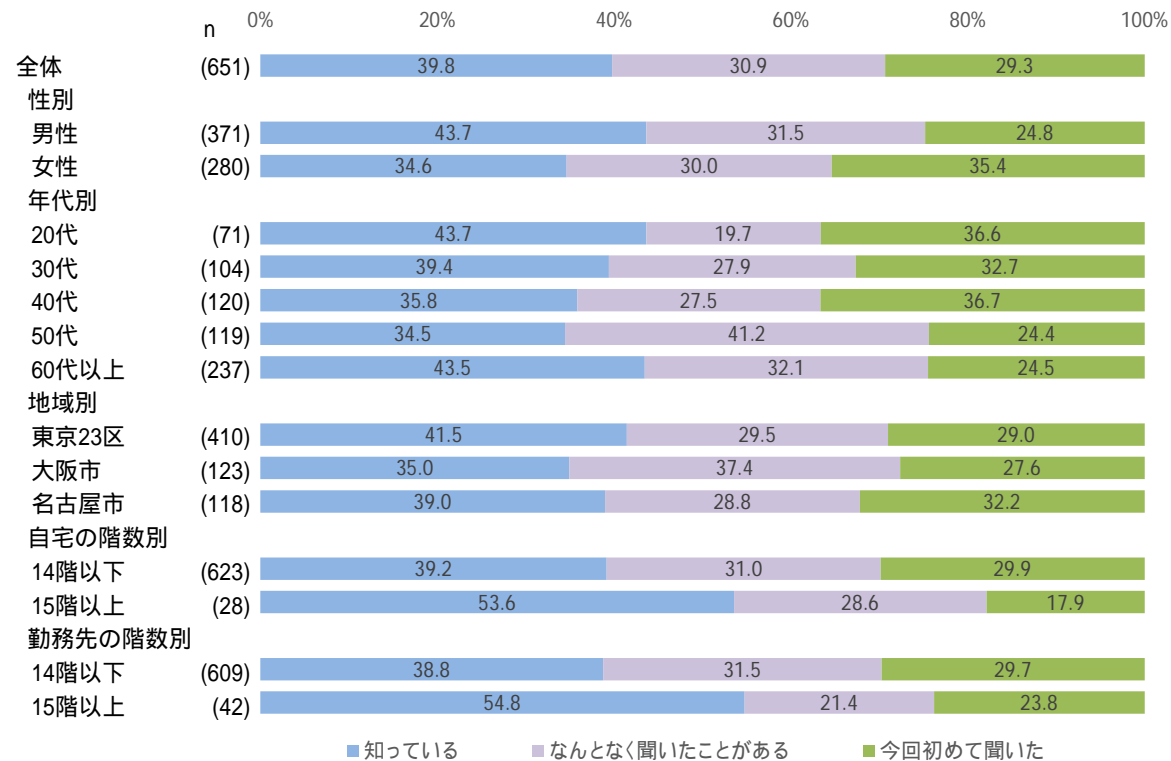
【長周期地震動について】

〔長周期地震動の内容理解度〕

低層の建物ではあまり揺れを感じていなくても、高層ビルではエレベータのワイヤーが絡まったり傷ついたりすることがある

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

ベース: 長周期地震動を見聞きしたことがある人

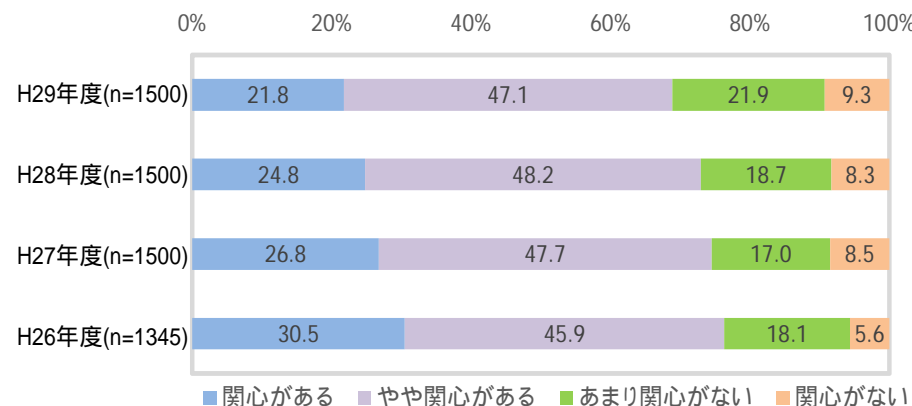


【長周期地震動について】

〔長周期地震動に対する関心度〕

- 長周期地震動に対する関心について、「関心がある」と回答した人の割合は2割強(21.8%)、「やや関心がある」と回答した人は5割弱(47.1%)となっており、関心があると回答した人の割合(関心度)は7割弱(68.9%)となっている。
- H26年度、27年度、28年度調査と比較すると、わずかに下降傾向となっている。

【Q7】あなたは、「高層ビルが大きく長く揺れることで、室内の家具などが移動・転倒すること」や、「高層ビルの高層階では、地上や低層階に比べて揺れがより大きく長くなること」などを引き起こす長周期地震動について関心がありますか。



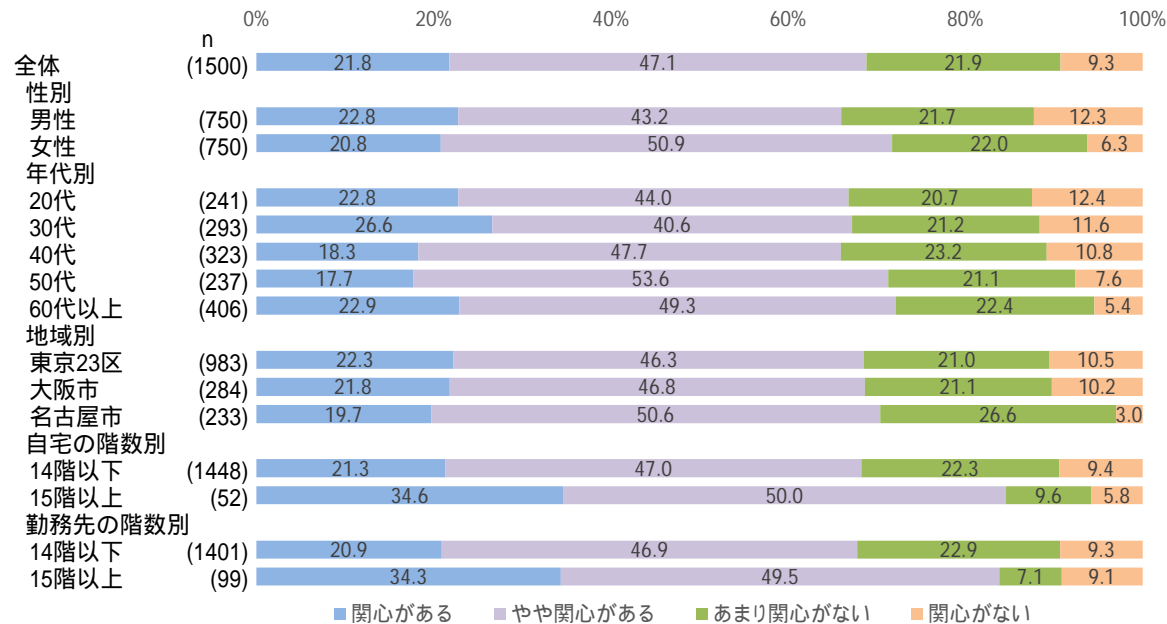
H26年度調査は参考値

【長周期地震動について】

〔長周期地震動に対する関心度〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 年代別にみると、関心度は50代以上で7割以上となっており、40代以下に比べ高くなっている。
- 自宅の階数別にみると、関心度は15階以上で8割台半ば(84.6%)となっており、14階以下に居住している人に比べ16ポイント高くなっている。
- 勤務先の階数別にみると、関心度は15階以上で8割台半ば(83.8%)となっており、14階以下に就業している人に比べ16ポイント高くなっている。



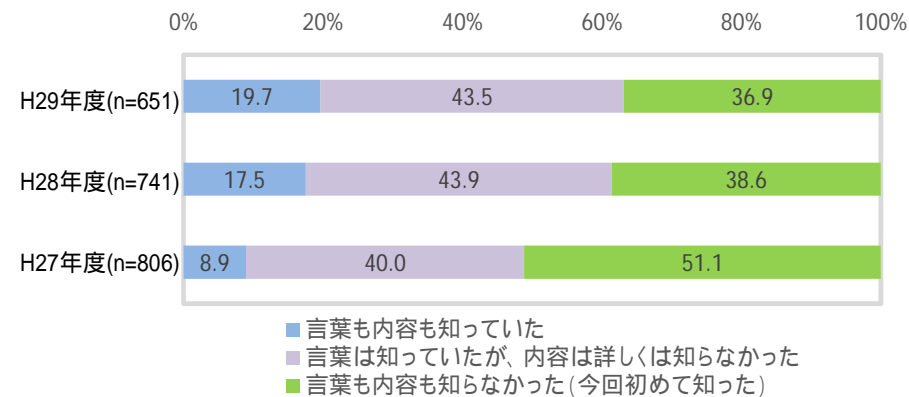
【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動階級という言葉の認知度〕

- 長周期地震動階級の認知について、「言葉も内容も知っていた」と回答した人の割合は2割弱(19.7%)、「言葉は知っていたが、内容は詳しくは知らなかった」と回答した人の割合は4割台半ば(43.5%)となっており、言葉を知っていると回答した人の割合(認知度)は6割台半ば(63.2%)となっている。
- H28年度調査と比べても、認知度は横ばいの傾向となっている。

【Q8】あなたは、このアンケートの前から震度とは別の長周期地震動による揺れの指標である「長周期地震動階級」を知っていましたか。

ベース：長周期地震動を見聞きしたことがある人

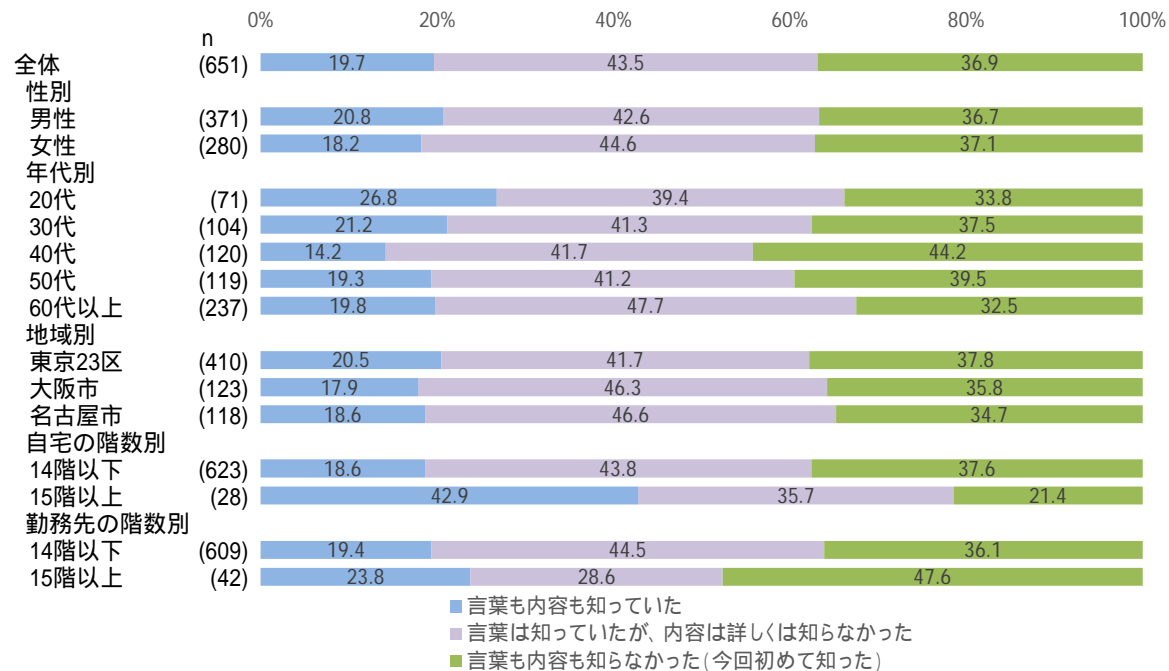


【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動階級という言葉の認知度〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 年代別にみると、40代で「言葉も内容も知っていた」「言葉は知っていたが、内容は詳しくは知らなかった」と回答した言葉の認知者の割合が5割台半ば(55.9%)となっており、他年代に比べ低くなっている。
- 自宅の階数別にみると、15階以上に居住している人では「言葉も内容も知っていた」「言葉は知っていたが、内容は詳しくは知らなかった」を合わせた言葉の認知者の割合が8割弱(78.6%)となっており、14階以下に居住している人に比べ16ポイント高くなっている。

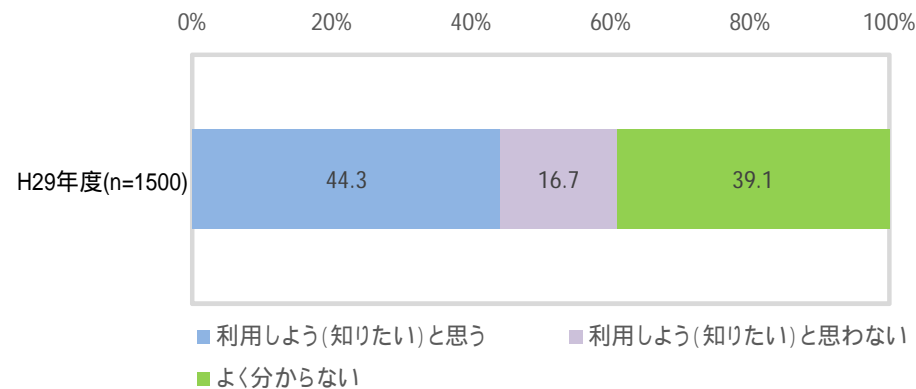


【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動階級の利用意向〕

- 長周期地震動階級の利用について、「利用しよう(知りたい)と思う」と回答した人の割合は4割台半ば(44.3%)となっている。

【Q9】あなたは、各地域で観測された「長周期地震動階級」を利用しよう(知りたい)と思いますか。

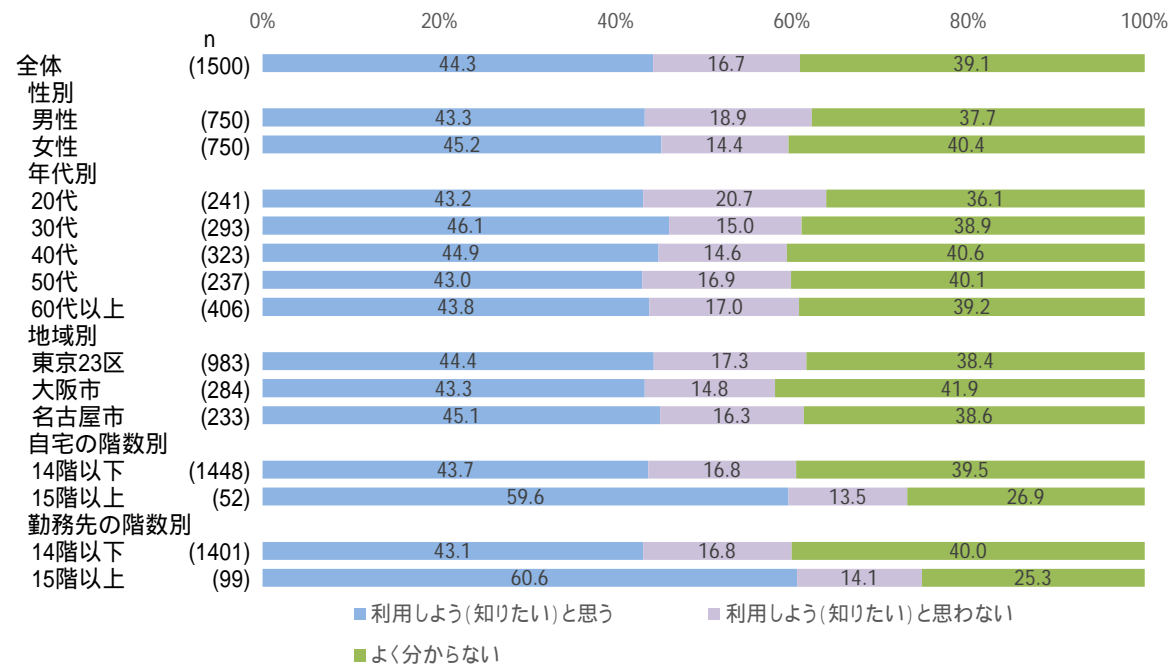


【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動階級の利用意向〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 自宅の階数別にみると、15階以上に居住している人では「利用しようと思う」と回答した人の割合が6割弱(59.6%)となっており、14階以下に居住している人に比べ16ポイント高くなっている。
- 勤務先の階数別にみると、15階以上に就業している人では「利用しようと思う」と回答した人の割合は約6割(60.6%)となっており、14階以下に就業している人に比べ18ポイント高くなっている。



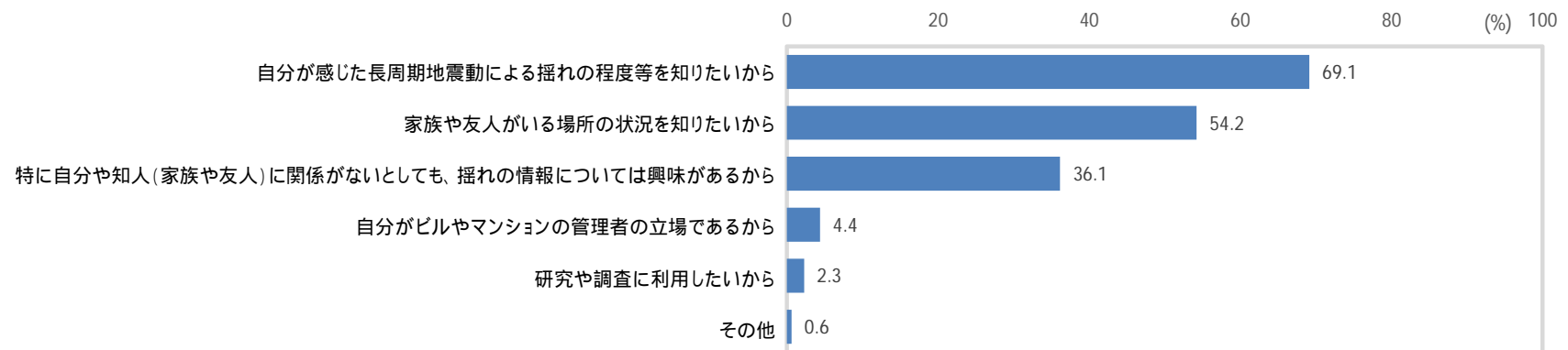
【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動階級を利用したいと思う理由〕

- 長周期地震動階級を利用したいと思う理由について、「自分が感じた長周期地震動による揺れの程度等を知りたいから」が7割弱(69.1%)で最も高く、次いで「家族や友人がいる場所の状況を知りたいから」が5割台半ば(54.2%)、「特に自分や知人(家族や友人)に関係がないとしても、揺れの情報については興味があるから」が3割台半ば(36.1%)となっている。

【Q10】各地域で観測された「長周期地震動階級」を利用しよう(知りたい)と思う理由は何ですか。(いくつでも)

n=664 ベース:「長周期地震動階級」を利用しよう(知りたい)と思う人



【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動階級を利用したいと思う理由〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 年代別にみると、20～30代では「家族や友人がいる場所の状況を知りたいから」が40代以上に比べ高くなっている。
- 地域別にみると、大阪市では「特に自分や知人(家族や友人)に関係がないとしても、揺れの情報については興味があるから」が他地域に比べて高くなっている。
- 自宅の階数別、勤務先の階数別のいずれにおいても、15階以上で居住・就業している人では「自分が感じた長周期地震動による揺れの程度等を知りたいから」が最も高く、14階以下で居住・就業している人に比べ各々19ポイント、14ポイント高くなっている。

* は全体+10ポイント以上、 は+5ポイント以上、 は-10ポイント以下、 は-5ポイント以下
 * 赤字はベースがn=29以下のため参考値 (%)

		n	等震自 知にが たりよ 感じ 揺た かれ長 の周 程期 度地	の家 族状 況や を友 知人 りが たい いる か場 ら所	興も人特 味、に自 が揺に分 あるれ関 るか情が ら知な にいと いし家 てて族 は友	るン自 かの分 ら管が 理ビ 者ル のや 立マ 場ン でシ あヨ	い研 か究 らや 調 査に 利用 した	そ の 他
全体		664	69.1	54.2	36.1	4.4	2.3	0.6
性別	男性	325	67.4	50.2	36.9	6.2	4.0	0.9
	女性	339	70.8	58.1	35.4	2.7	0.6	0.3
年代別	20代	104	70.2	62.5	26.0	5.8	4.8	0.0
	30代	135	76.3	63.0	29.6	8.1	3.0	0.0
	40代	145	69.0	53.8	36.6	2.8	0.0	0.0
	50代	102	75.5	46.1	33.3	2.0	2.9	0.0
	60代以上	178	59.6	47.8	48.3	3.4	1.7	2.2
地域別	東京23区	436	70.2	55.3	35.6	5.0	2.5	0.5
	大阪市	123	70.7	52.8	42.3	2.4	0.8	0.0
	名古屋市	105	62.9	51.4	31.4	3.8	2.9	1.9
自宅の階数別	14階以下	633	68.2	54.8	37.1	4.3	2.2	0.6
	15階以上	31	87.1	41.9	16.1	6.5	3.2	0.0
勤務先の階数別	14階以下	604	67.9	54.5	37.4	4.0	2.3	0.7
	15階以上	60	81.7	51.7	23.3	8.3	1.7	0.0

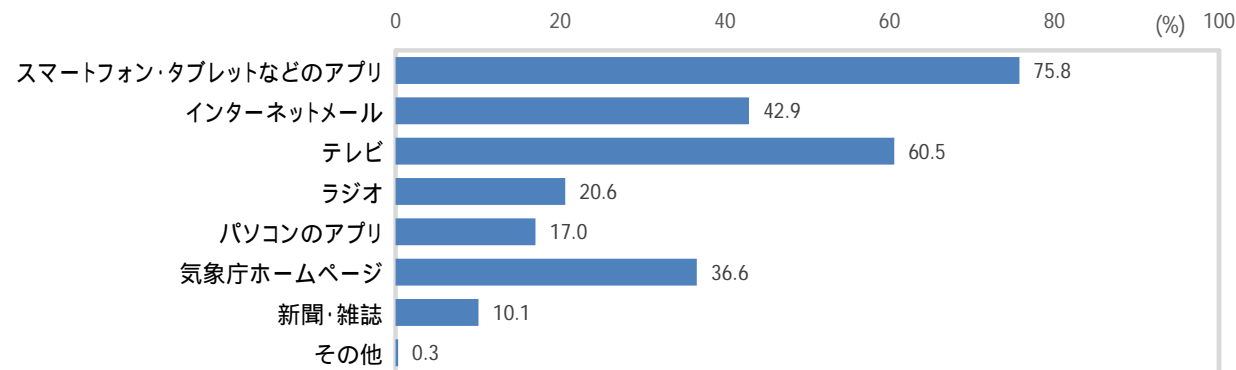
【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動階級を入手したいメディア〕

- 長周期地震動階級を入手したいメディアについて、「スマートフォン・タブレットなどのアプリ」が7割台半ば(75.8%)で最も高く、次いで「テレビ」が約6割(60.5%)、「インターネットメール」が4割強(42.9%)となっている。

【Q11】各地域で観測された「長周期地震動階級」の入手手段として、あなたが利用したいと思うものはどれですか。(いくつでも)

n=664 ベース:「長周期地震動階級」を利用しよう(知りたい)と思う人



【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動階級を入手したいメディア〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 年代別にみると、20～50代では「スマートフォン・タブレットなどのアプリ」が最も高く、60代以上では「テレビ」が最も高くなっている。
- 自宅の階数別、勤務先の階数別のいずれにおいても、15階以上で居住・就業している人では「スマートフォン・タブレットなどのアプリ」が最も高く、14階以下で居住・就業している人に比べ各々12ポイント、7ポイント高くなっている。

* は全体 +10ポイント以上、 は +5ポイント以上、 は -10ポイント以下、 は -5ポイント以下

* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

		n	スマートフォン・タブレットなどのアプリ	インターネットメール	テレビ	ラジオ	パソコンのアプリ	気象庁ホームページ	新聞・雑誌	その他
全体		664	75.8	42.9	60.5	20.6	17.0	36.6	10.1	0.3
性別	男性	325	74.2	46.2	58.5	24.6	19.1	37.2	8.6	0.3
	女性	339	77.3	39.8	62.5	16.8	15.0	36.0	11.5	0.3
年代別	20代	104	82.7	27.9	49.0	12.5	7.7	32.7	1.9	0.0
	30代	135	88.1	35.6	52.6	18.5	11.1	28.9	2.2	1.5
	40代	145	79.3	42.1	57.2	19.3	11.7	29.7	9.0	0.0
	50代	102	73.5	53.9	63.7	22.5	23.5	45.1	10.8	0.0
	60代以上	178	60.7	51.7	74.2	27.0	27.5	45.5	21.3	0.0
地域別	東京23区	436	77.3	42.4	61.5	20.4	18.3	38.1	11.5	0.5
	大阪市	123	70.7	49.6	59.3	22.0	14.6	35.0	8.9	0.0
	名古屋市	105	75.2	37.1	58.1	20.0	14.3	32.4	5.7	0.0
自宅の階数別	14階以下	633	75.2	42.5	60.5	21.2	16.7	37.1	10.3	0.3
	15階以上	31	87.1	51.6	61.3	9.7	22.6	25.8	6.5	0.0
勤務先の階数別	14階以下	604	75.2	43.4	62.1	21.4	17.5	37.6	10.8	0.2
	15階以上	60	81.7	38.3	45.0	13.3	11.7	26.7	3.3	1.7

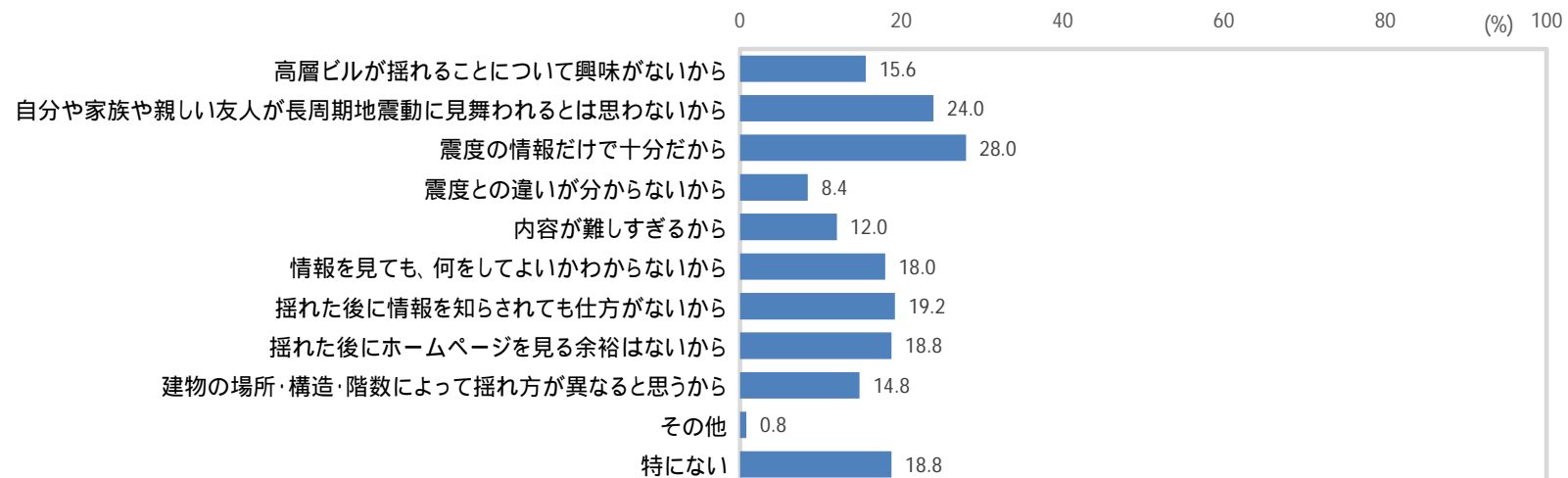
【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動階級を利用したいと思わない理由〕

- 長周期地震動階級を利用したいと思わない理由について、「震度の情報だけで十分だから」が3割弱(28.0%)で最も高く、次いで「自分や家族や親しい友人が長周期地震動に見舞われるとは思わないから」が2割台半ば(24.0%)となっている。

【Q12】各地域で観測された「長周期地震動階級」を利用しよう(知りたい)と思わない理由は何ですか。(いくつでも)

n=250 ベース:「長周期地震動階級」を利用しよう(知りたい)と思わない人



【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動に関する観測情報を利用したいと思わない理由〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 男女別にみると、男性では「高層ビルが揺れることについて興味がないから」が女性に比べ、一方女性では「情報を見ても、何をしてよいかわからないから」が男性に比べ、各々10ポイント程度高くなっている。
- 年代別にみると、50代以上では「自分や家族や親しい友人が長周期地震動に見舞われるとは思わないから」が各々3割台半ばとなっており、40代以下に比べ高くなっている。
- 地域別にみると、名古屋市では「震度の情報だけで十分だから」「建物の場所・構造・階数によって揺れ方が異なると思うから」が他地域に比べ15～21ポイント高くなっている。

* は全体+10ポイント以上、 は+5ポイント以上、 は-10ポイント以下、 は-5ポイント以下

* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

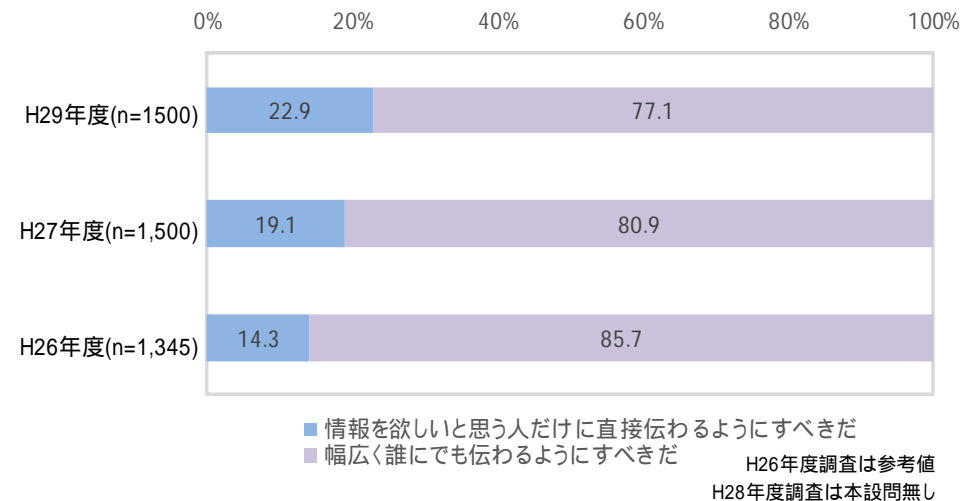
		n	らに高 つ層 いビ てル 興が 味揺 がれ なる いこ かと	か舞人自 らわが分 れ長や る周家 と期族 は地や 思震親 わ動し なにい い見友	だ震 か度 らの 情 報 だ け で 十 分	な震 い度 かとの 違 い が 分 か ら	内容 が難 し ず ぎ る か ら	らて情 よ報 いを か見 わて かも ら、 な何 いを かし	らさ揺 れれ てた も後 仕に 方情 が報 なを い知 から	らジ揺 をれ 見た る後 余に 裕ホ はム ない べ か	な数建 るに物 とよの 思っ場 うて所 から揺 れ構 方造 が・ 異階	そ の 他	特 に ない
全体		250	15.6	24.0	28.0	8.4	12.0	18.0	19.2	18.8	14.8	0.8	18.8
性別	男性	142	19.7	24.6	26.1	7.7	10.6	12.7	18.3	16.9	13.4	0.7	20.4
	女性	108	10.2	23.1	30.6	9.3	13.9	25.0	20.4	21.3	16.7	0.9	16.7
年代別	20代	50	12.0	20.0	22.0	12.0	6.0	20.0	24.0	20.0	8.0	2.0	24.0
	30代	44	20.5	11.4	15.9	11.4	22.7	27.3	13.6	20.5	13.6	0.0	27.3
	40代	47	17.0	14.9	29.8	6.4	12.8	10.6	17.0	17.0	12.8	2.1	19.1
	50代	40	12.5	35.0	25.0	5.0	10.0	12.5	17.5	7.5	15.0	0.0	20.0
	60代以上	69	15.9	34.8	40.6	7.2	10.1	18.8	21.7	24.6	21.7	0.0	8.7
地域別	東京23区	170	17.6	23.5	26.5	11.2	10.0	17.6	18.2	18.2	11.8	1.2	17.6
	大阪市	42	11.9	26.2	21.4	2.4	21.4	23.8	16.7	26.2	14.3	0.0	26.2
	名古屋市	38	10.5	23.7	42.1	2.6	10.5	13.2	26.3	13.2	28.9	0.0	15.8
自宅の階数別	14階以下	243	15.6	24.7	28.4	7.8	11.9	18.5	18.5	19.3	15.2	0.8	18.9
	15階以上	7	14.3	0.0	14.3	28.6	14.3	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	14.3
勤務先の階数別	14階以下	236	16.1	25.4	28.8	7.6	11.9	17.8	18.6	18.6	14.4	0.8	18.2
	15階以上	14	7.1	0.0	14.3	21.4	14.3	21.4	28.6	21.4	21.4	0.0	28.6

【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動予測情報の提供方法〕

- 長周期地震動予測情報の提供方法について、「幅広く誰にでも伝わるようにすべきだ」と回答した人の割合は7割台半ば(77.1%)となっている。

【Q13】気象庁が「長周期地震動の予測情報」をみなさんに提供する場合について、どちらの提供方法が良いと思いますか。良いと思う方1つを回答してください。

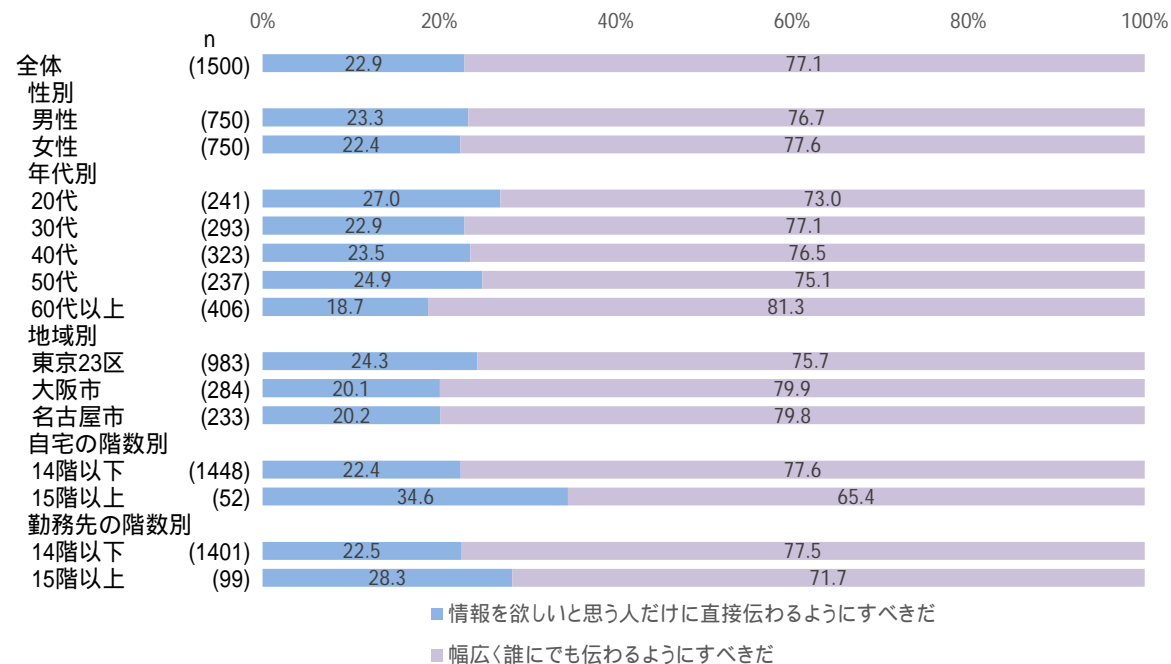


【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動予測情報の提供方法〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 自宅の階数別にみると、15階以上に居住している人では「情報を欲しいと思う人だけに直接伝わるようにすべきだ」と回答した人の割合が3割台半ば(34.6%)となっており、14階以下に居住している人に比べ12ポイント高くなっている。

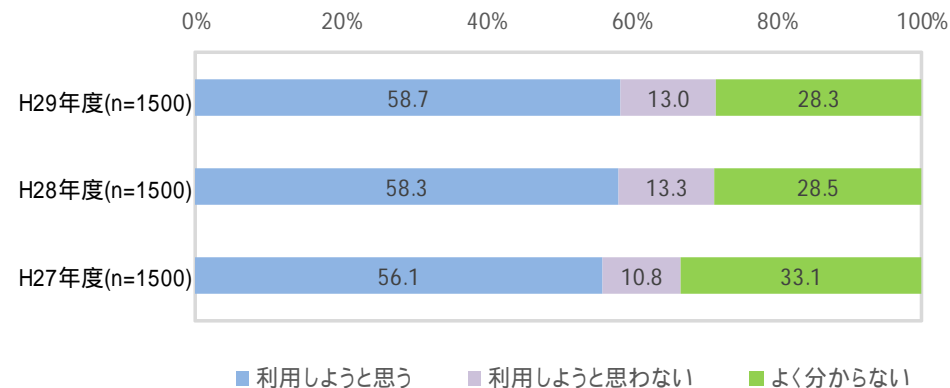


【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動の予測情報が発表された場合の利用意向〕

- 長周期地震動の予測情報の利用について、「利用しようと思う」と回答した人の割合は6割弱(58.7%)、一方「よく分からない」と回答した人の割合は3割弱(28.3%)となっている。
- H28年度調査と比べても、「利用しようと思う」と回答した人の割合は横ばいの状態となっている。

【Q14】今後「長周期地震動の予測情報」が発表されるようになったとしたら、利用しようと思いますか。



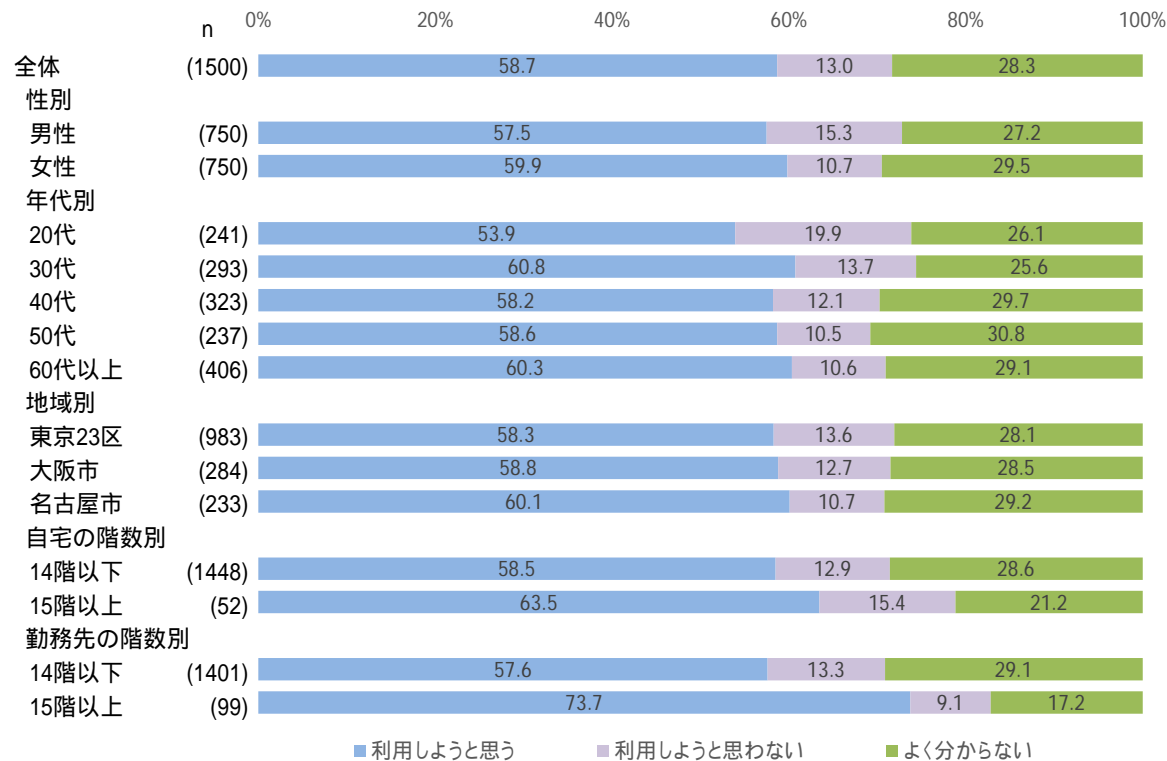
H27年度調査は「利用する」ではなく「活用する」という言葉を用いて実施した。

【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動の予測情報が発表された場合の利用意向〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 勤務先の階数別にみると、15階以上に就業している人では「利用しようと思う」と回答した人の割合は7割台半ば(73.7%)となっており、14階以下に就業している人に比べ16ポイント高くなっている。



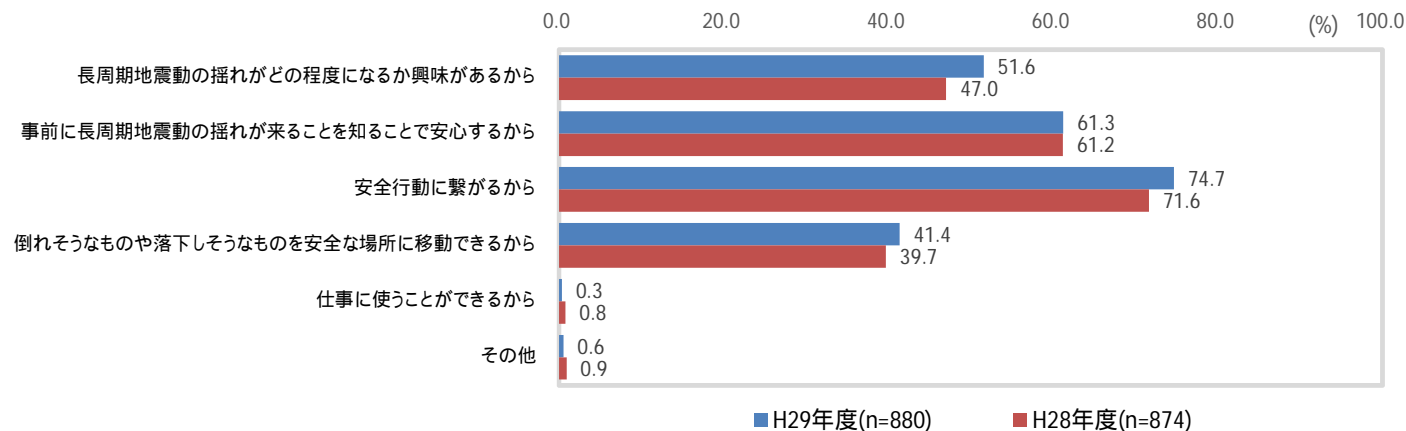
【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動の予測情報を利用したいと思う理由〕

- 長周期地震動の予測情報を利用したいと思う理由について、「安全行動に繋がるから」が7割台半ば(74.7%)で最も高く、次いで「事前に長周期地震動の揺れが来ることを知ることによって安心するから」が6割強(61.3%)、「長周期地震動の揺れがどの程度になるか興味があるから」が5割強(51.6%)となっている。
- H28年度調査と比べても、傾向に大きな差はみられない。

【Q15】「長周期地震動の予測情報」を利用しようと思う理由は何ですか。(いくつでも)

n=880 ベース:「長周期地震動の予測情報」を利用しようと思う人



【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動の予測情報を利用したいと思う理由〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 年代別にみると、若年層ほど「長周期地震動の揺れがどの程度になるか興味があるから」が高くなっている。また「長周期地震動の揺れがどの程度になるか興味があるから」、「仕事に使うことができるから」、「その他」以外の3項目では、いずれも60代以上が50代以下に比べ高くなっている。
- 自宅の階数別にみると、15階以上に居住している人では「事前に長周期地震動の揺れが来ることを知ることで安心するから」と回答した人の割合が7割弱(69.7%)となっており、14階以下に居住している人に比べ9ポイント高くなっている。
- 勤務先の階数別にみると、15階以上に居住している人では「長周期地震動の揺れがどの程度になるか興味があるから」と回答した人の割合が6割弱(58.9%)となっており、14階以下に居住している人に比べ8ポイント高くなっている。

* は全体+10ポイント以上、 は+5ポイント以上、 は-10ポイント以下、 は-5ポイント以下

* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

		n	がど あ る 程 度 に 震 動 の 揺 れ が どの程度になるか興味がある	こ 揺 れ が 安 心 す る か 揺 れ が どの程度になるか興味がある	事 前 に 長 期 地 震 動 の 揺 れ が 来ることを知ることで安心するから	安 全 行 動 に 繋 がる か ら	場 所 に 移 動 の 安 全 な 下 り	仕 事 に 使 う こ と が でき る	そ の 他
全体		880	51.6	61.3	74.7	41.4	0.3	0.6	
性別	男性	431	54.5	60.8	73.5	38.1	0.7	0.5	
	女性	449	48.8	61.7	75.7	44.5	0.0	0.7	
年代別	20代	130	58.5	53.1	70.8	43.1	0.8	0.8	
	30代	178	55.6	60.1	74.2	43.3	0.0	0.0	
	40代	188	51.1	55.9	72.3	34.0	0.5	1.1	
	50代	139	51.1	64.7	72.7	37.4	0.7	0.0	
	60代以上	245	45.7	68.6	80.0	46.9	0.0	0.8	
地域別	東京23区	573	54.1	60.6	76.3	41.5	0.3	0.3	
	大阪市	167	47.9	61.7	73.1	42.5	0.6	1.8	
	名古屋市	140	45.7	63.6	70.0	39.3	0.0	0.0	
自宅の階数別	14階以下	847	51.5	60.9	74.7	41.6	0.4	0.6	
	15階以上	33	54.5	69.7	72.7	36.4	0.0	0.0	
勤務先の階数別	14階以下	807	50.9	61.3	76.1	41.6	0.4	0.6	
	15階以上	73	58.9	60.3	58.9	38.4	0.0	0.0	

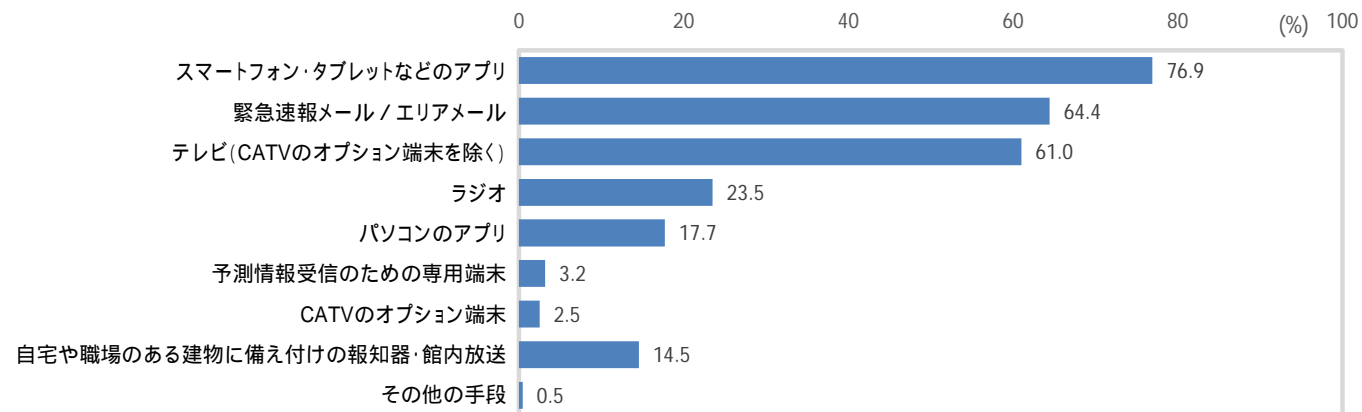
【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動の予測情報を入手したいメディア〕

- 長周期地震動の予測情報を入手したいメディアについて、「スマートフォン・タブレットなどのアプリ」が7割台半ば(76.9%)で最も高く、次いで「緊急速報メール/エリアメール」が6割台半ば(64.4%)、「テレビ(CATVのオプション端末を除く)」が6割強(61.0%)となっている。

【Q16】「長周期地震動の予測情報」の入手手段として、あなたが利用したいと思うものはどれですか。(いくつでも)

n=880 ベース:「長周期地震動の予測情報」を利用しようと思う人



【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動の予測情報を入手したいメディア〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 年代別にみると、若年層ほど「スマートフォン・タブレットなどのアプリ」が高くなっている。また、60代以上では「テレビ」が7割台半ば(76.7%)と他年代に比べ高くなっている。
- 自宅の階数別、勤務先の階数別のいずれにおいても、15階以上で居住・就業している人では「スマートフォン・タブレットなどのアプリ」が最も高く、14階以下で居住・就業している人に比べ各々11ポイント、6ポイント高くなっている。

* は全体 +10ポイント以上、 は +5ポイント以上、 は -10ポイント以下、 は -5ポイント以下

* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

		n	スマートフォン・タブレット	緊急速報メール/アプリ	テレビジョン(端末を除く)	ラジオ	パソコンのアプリ	専用端末情報受信のための	端末CATVのオプション	館内放送の場のある建物	自宅や職場の知る建物	その他の手段
全体		880	76.9	64.4	61.0	23.5	17.7	3.2	2.5	14.5	0.5	
性別	男性	431	77.7	65.0	59.9	28.1	21.6	3.5	3.7	14.4	0.0	
	女性	449	76.2	63.9	62.1	19.2	14.0	2.9	1.3	14.7	0.9	
年代別	20代	130	87.7	58.5	51.5	10.0	12.3	3.1	2.3	18.5	0.0	
	30代	178	83.7	65.2	53.4	23.0	10.1	4.5	1.1	15.7	0.6	
	40代	188	81.9	59.0	55.9	21.3	12.2	1.1	1.1	12.2	0.0	
	50代	139	76.3	69.8	59.0	25.9	19.4	0.7	2.9	12.9	0.7	
	60代以上	245	62.9	68.2	76.7	31.4	29.4	5.3	4.5	14.3	0.8	
地域別	東京23区	573	77.1	63.0	60.6	24.6	19.2	3.8	2.3	14.5	0.5	
	大阪市	167	74.9	68.9	59.9	20.4	14.4	1.8	4.8	16.2	0.6	
	名古屋市	140	78.6	65.0	64.3	22.9	15.7	2.1	0.7	12.9	0.0	
自宅の階数別	14階以下	847	76.5	64.7	61.0	24.1	17.8	3.3	2.6	14.6	0.5	
	15階以上	33	87.9	57.6	60.6	9.1	15.2	0.0	0.0	12.1	0.0	
勤務先の階数別	14階以下	807	76.5	65.1	62.6	24.2	18.2	3.1	2.7	14.4	0.4	
	15階以上	73	82.2	57.5	43.8	16.4	12.3	4.1	0.0	16.4	1.4	

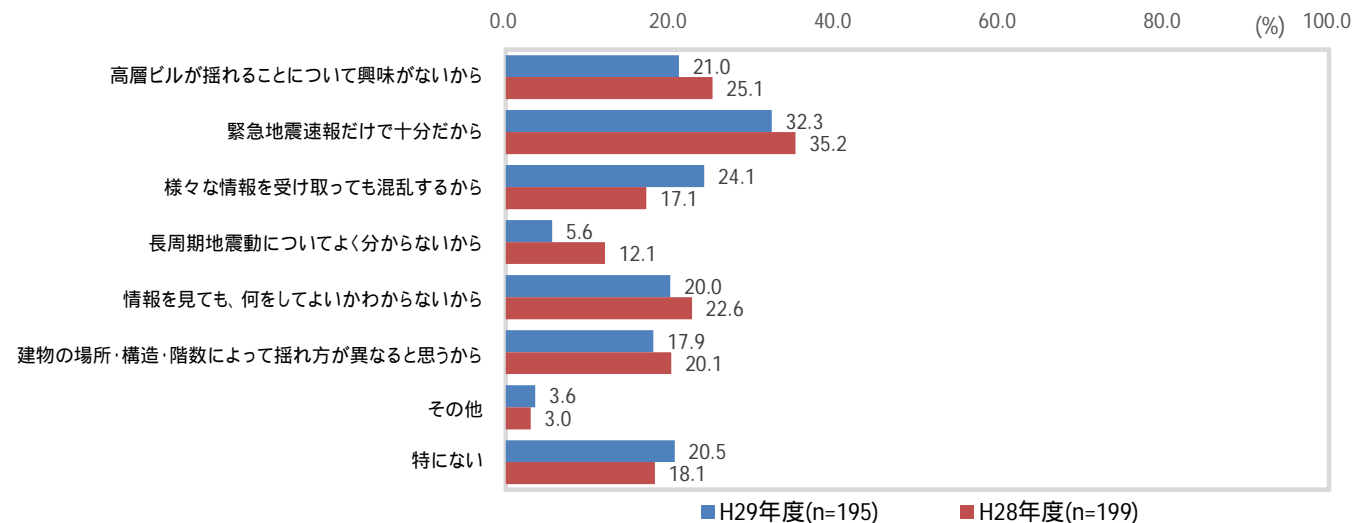
【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動の予測情報を利用したいと思わない理由〕

- 長周期地震動の予測情報を利用したいと思わない理由について、「緊急地震速報だけで十分だから」が3割強(32.3%)で最も高く、次いで「様々な情報を受け取っても混乱するから」が2割台半ば(24.1%)となっている。
- H28年度調査と比べると、「様々な情報を受け取っても混乱するから」が7ポイント高くなっている。

【Q17】「長周期地震動の予測情報」を利用しようと思わない理由は何ですか。(いくつでも)

n=195 ベース:「長周期地震動の予測情報」を利用しようと思わない人



【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動の予測情報を利用したいと思わない理由〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 男女別にみると、男性では「高層ビルが揺れることについて興味がないから」が約3割(30.4%)となっており、女性に比べ23ポイント高くなっている。一方女性では「建物の場所・構造・階数によって揺れ方が異なると思うから」が2割台半ば(26.3%)となっており、男性に比べ14ポイント高くなっている。

* は全体 +10ポイント以上、 は +5ポイント以上、 は -10ポイント以下、 は -5ポイント以下

* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

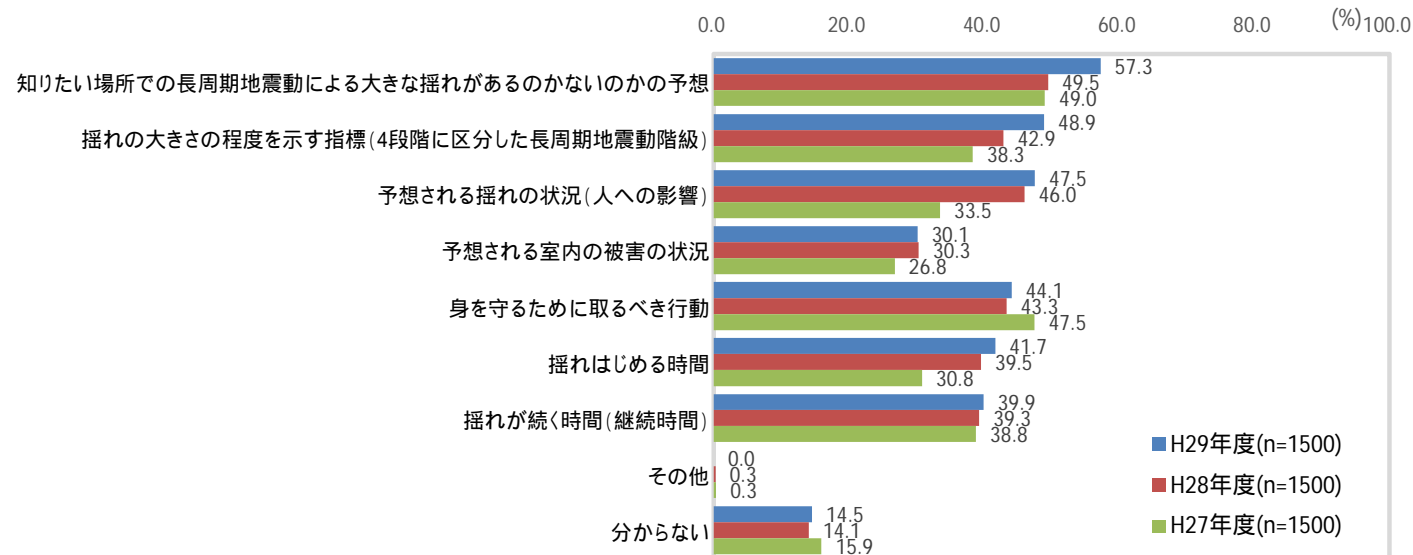
		n	ついでビルが揺れること 興味がないから	分急地震速報だけで十	て々々混雑情報を受け取っ	よく周知地震動にかついで	ら情報を見ても、何かし	な建物と場所から構造が異	その他	特にな
全体		195	21.0	32.3	24.1	5.6	20.0	17.9	3.6	20.5
性別	男性	115	30.4	31.3	20.9	7.8	18.3	12.2	2.6	19.1
	女性	80	7.5	33.8	28.8	2.5	22.5	26.3	5.0	22.5
年代別	20代	48	20.8	31.3	22.9	0.0	22.9	18.8	4.2	18.8
	30代	40	20.0	30.0	22.5	10.0	25.0	7.5	5.0	27.5
	40代	39	20.5	33.3	30.8	2.6	23.1	23.1	5.1	17.9
	50代	25	16.0	24.0	12.0	12.0	16.0	12.0	0.0	28.0
	60代以上	43	25.6	39.5	27.9	7.0	11.6	25.6	2.3	14.0
地域別	東京23区	134	20.9	35.8	22.4	5.2	19.4	17.2	3.0	20.9
	大阪市	36	19.4	22.2	36.1	5.6	25.0	19.4	2.8	22.2
	名古屋市	25	24.0	28.0	16.0	8.0	16.0	20.0	8.0	16.0
自宅の階数別	14階以下	187	20.9	33.7	24.1	5.3	18.7	18.2	3.7	21.4
	15階以上	8	25.0	0.0	25.0	12.5	50.0	12.5	0.0	0.0
勤務先の階数別	14階以下	186	21.0	32.8	24.7	5.4	19.9	17.7	3.2	20.4
	15階以上	9	22.2	22.2	11.1	11.1	22.2	22.2	11.1	22.2

【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動の予測情報に含まれればよいと思う内容〕

- 長周期時地震動の予測情報に含まれればよいと思うものについて、「知りたい場所での長周期地震動による大きな揺れがあるのかないのかの予想」が5割台半ば（57.3%）で最も高くなっている。
- H28年度調査と比べると、「知りたい場所での長周期地震動による大きな揺れがあるのかないのかの予想」は8ポイント高くなっている。

【Q18】「長周期地震動の予測情報」には、どのような内容が含まれればよいと思いますか。（いくつでも）先ほど「長周期地震動の予測情報」を「2.利用しようと思わない」、「3.よく分からない」と回答した方も、予測情報の内容としてあればよいと思うものを回答してください。



H27年度調査では、表現が異なる選択肢がある。

【長周期地震動に関する情報について】

〔長周期地震動の予測情報に含まればよいと思う内容〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 男女別にみると、女性は男性に比べ全ての項目で高く、特に「身を守るために取るべき行動」「揺れはじめる時間」「揺れが続く時間(継続時間)」はいずれも10ポイント以上高くなっている。
- 年代別にみると、60代以上では「揺れの大きさの程度を示す指標(4段階に区分した長周期地震動階級)」「身を守るために取るべき行動」「揺れはじめる時間」「揺れが続く時間(継続時間)」が50代以下に比べ高くなっている。

* は全体+10ポイント以上、 は+5ポイント以上、 は-10ポイント以下、 は-5ポイント以下

* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

		n	想が地知 あ震り る動たい のにい かなる よる場 ない所 の大き かなで の揺長 の揺周 予れ期	級分示揺 (しすれ)た指の 長標大 周(きさ 4)の程 地段階 動に度 階区を	(予 想さ れさ れる 影揺 響れの 状 況	の予 想さ れる 室 内 の 被 害	き身 行守 動る た め に 取 る べ	揺れ は じ め る 時 間	時揺 間れ)が 続 く 時 間 (継 続	そ の 他	分 か ら な い
全体		1500	57.3	48.9	47.5	30.1	44.1	41.7	39.9	0.0	14.5
性別	男性	750	54.0	48.5	44.0	28.3	36.5	35.7	34.5	0.0	17.7
	女性	750	60.5	49.2	51.1	32.0	51.6	47.6	45.3	0.0	11.3
年代別	20代	241	57.3	41.1	49.0	32.0	44.8	34.4	31.1	0.0	18.3
	30代	293	56.0	47.8	50.2	30.7	43.3	44.4	37.9	0.0	14.0
	40代	323	53.3	46.1	45.5	27.9	39.6	36.5	39.0	0.0	15.8
	50代	237	62.0	48.9	43.0	28.3	38.0	39.7	36.7	0.0	14.8
	60代以上	406	58.6	56.4	49.0	31.5	51.2	49.3	49.3	0.0	11.6
地域別	東京23区	983	57.1	48.8	47.6	31.1	44.3	42.0	39.9	0.0	15.6
	大阪市	284	53.5	48.9	43.7	25.0	43.7	40.1	38.4	0.0	15.1
	名古屋市	233	62.7	48.9	51.9	32.2	43.8	42.1	42.1	0.0	9.4
自宅の階数別	14階以下	1448	57.5	48.8	47.7	30.0	44.0	41.9	40.0	0.0	14.6
	15階以上	52	51.9	50.0	44.2	32.7	46.2	36.5	38.5	0.0	11.5
勤務先の階数別	14階以下	1401	57.0	48.7	47.7	29.9	44.1	41.9	40.3	0.0	14.7
	15階以上	99	61.6	51.5	45.5	33.3	43.4	38.4	35.4	0.0	12.1

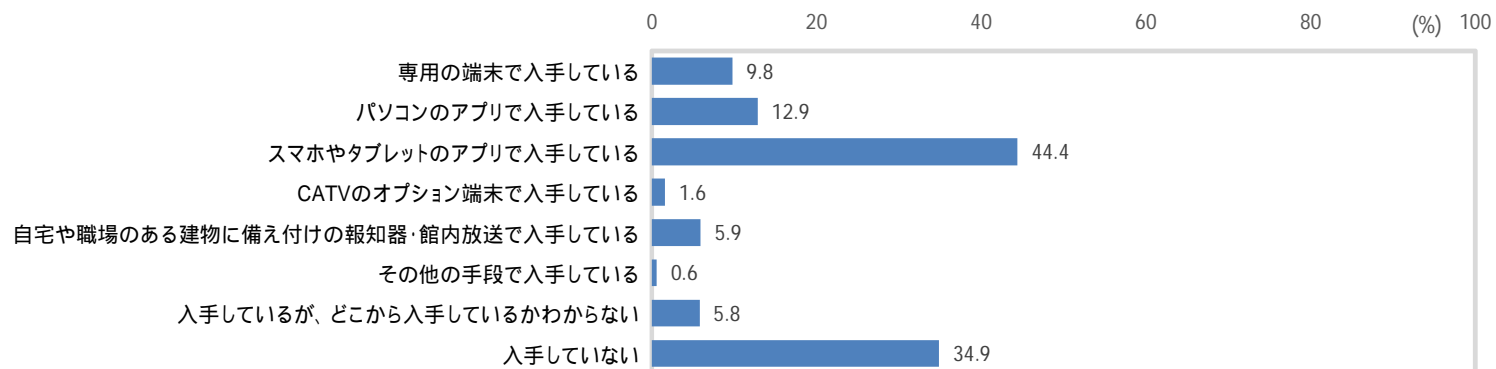
【長周期地震動に関する情報について】

〔緊急地震速報の予報の入手経路〕

- 緊急地震速報の予報の入手経路について、「スマホやタブレットのアプリで入手している」と回答した人は4割台半ば(44.4%)で最も高くなっている。
- 緊急地震速報の予報を入手している人は6割台半ば(65.1%)となっている。

【Q19】緊急地震速報には、「警報」と「予報」があります。「警報」は、テレビやラジオで放送されるほか、携帯電話やスマートフォンなどの緊急速報メール／エリアメールで入手ができます。「予報」は、自らが契約した予報取得のための専用の端末で入手できるほか、パソコン、スマートフォン、タブレット等などで入手でき、予測震度や揺れが来るまでの時間などが表示されます。あなたは、緊急地震速報の「予報」をどのような手段で入手していますか。

n=1500



【長周期地震動に関する情報について】

〔緊急地震速報の予報の入手経路〕

(性別 / 年代別 / 地域別 / 自宅の階数別 / 勤務先の階数別)

- 自宅の階数別にみると、15階以上に居住している人では「パソコンのアプリで入手している」と回答した人の割合が2割台半ば(23.1%)となっており、14階以下に居住している人に比べ11ポイント高くなっている。
- 勤務先の階数別にみると、15階以上に就業している人では「自宅や職場のある建物に備え付けの報知器・館内放送で入手している」と回答した人の割合が1割台半ば(15.2%)となっており、14階以下に就業している人に比べ10ポイント高くなっている。

* は全体 + 10ポイント以上、 は + 5ポイント以上、 は - 10ポイント以下、 は - 5ポイント以下

* 赤字はベースがn=29以下のため参考値

		n	専用の端末で入手している	パソコンのアプリで入手している	スマートフォンで入手している	端末Aで入手している	館内放送で入手している	自宅や職場のある建物に備え付けの報知器・館内放送で入手している	その他の手段で入手している	から入手している	入手していない
全体		1500	9.8	12.9	44.4	1.6	5.9	0.6	5.8	34.9	
性別	男性	750	9.1	15.1	45.3	2.3	7.5	0.7	4.5	35.3	
	女性	750	10.5	10.7	43.5	0.9	4.4	0.5	7.1	34.4	
年代別	20代	241	12.0	8.7	39.8	2.1	7.5	0.0	5.4	40.2	
	30代	293	14.3	9.9	44.7	2.7	7.8	0.3	4.1	34.1	
	40代	323	8.7	9.3	46.1	0.3	4.6	0.6	6.8	35.0	
	50代	237	5.9	16.0	47.3	1.7	5.5	0.4	3.0	35.4	
	60代以上	406	8.4	18.5	43.8	1.5	4.9	1.2	8.1	31.8	
地域別	東京23区	983	9.3	12.3	44.3	1.4	6.4	0.6	5.3	35.9	
	大阪市	284	10.2	12.3	39.8	2.1	3.5	0.4	8.5	37.0	
	名古屋市	233	11.6	15.9	50.6	1.7	6.9	0.9	4.7	27.9	
自宅の階数別	14階以下	1448	9.5	12.5	44.5	1.5	5.9	0.6	6.0	35.1	
	15階以上	52	17.3	23.1	40.4	3.8	7.7	0.0	0.0	28.8	
勤務先の階数別	14階以下	1401	9.6	12.6	44.1	1.5	5.3	0.6	5.9	35.5	
	15階以上	99	12.1	16.2	48.5	3.0	15.2	0.0	5.1	25.3	